

米俳優ジョリー氏、ポピュリズム拡大に警鐘

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 13:00)

© REUTERS/ Muhammad Hamed <https://goo.gl/I9eTeC>

米女優アンジェリーナ・ジョリー氏は 15 日、ジュネーブで講演し「私たちは今、愛国心の仮面をかぶった国家主義の台頭を目にしている」と述べ、世界的なポピュリズムの拡大に警鐘を鳴らした。共同通信が報じた。

2003 年にバグダッドで起きた爆弾テロで死亡したデメロ国連事務総長特別代表をしのぶ式典で話した。国連など多国間組織への懐疑論が強まっていることにも触れ「私は国際主義者だ」と国連への支持を表明した。

ジョリー氏はトランプ米大統領には言及しなかったが、「他者への恐怖と憎しみをけしかける政治家が再び現れている」と指摘。米新政権が国連への関与を見直す方針を示していることを念頭に「私たちが国連を弱体化させた時に与える損害を見極めねばならない」と警告した。ジョリー氏は国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の特使を務めている。

<http://sptnkne.ws/dPqN>

共同経済活動、日本政府の具体案が明らかに

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 14:43)

© Sputnik/ Ekaterina Chesnokova <https://goo.gl/pfsMTz>

日本政府がロシア政府に提示する、クリル諸島（北方 4 島）での共同経済活動の概観が 15 日、明らかになった。18 日に東京で開催の日露次官級公式協議で示される。読売新聞が報じた。

共同経済活動の柱は、北海道とクリル諸島の周回海域におけるクルーズ船観光ツアー、諸島在住のロシア人を対象にした遠隔治療、うにやホタテの養殖などや、ホテル建設や港湾インフラ整備。安倍首相は 4 月下旬に訪露し、プーチン大統領と会談する方向で調整。首脳会談での共同経済活動の具体化の合意を目指す。

共同経済活動は、昨年 12 月のプーチン大統領訪日中に行われた日露首脳会談で、実現に向けた協議開始で合意。18 日の協議にはロシアからモルグロフ外務次官らが、日本から秋葉剛男外務審議官、長谷川栄一首相補佐官らが出席し、双方が具体案を提示する。

<http://sptnkne.ws/dPre>

ティラーソン米 국무長官 北朝鮮問題での日韓連携の重要性を強調

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 15:54)

© AFP 2017/ Saul Loeb <https://goo.gl/MNXdWd>

岸田文雄外相は 16 日、ティラーソン米 국무長官と東京都内で会談した。岸田外相との会談の前に訪日中のティラーソン米 국무長官は、日米同盟が、特に北朝鮮問題に直面しているアジア太平洋地域での平和と安定の基盤だと述べた。

ティラーソン氏は、「日米同盟はアジア太平洋地域の平和と安定の礎だ」とした上で、「我々が 2 国間関係、そして韓国を交えた 3 国関係を強めることは非常に重要だ。それは、我々が北朝鮮のミサイル・核開発に直面しているため、特に重要だ」と述べた。

日本の岸田外相は一方、ティラーソン氏がアジア歴訪で訪れる最初の国として日本が選択されたことは、日本と日米同盟に対して米国がどれほどの重要性を与えているかを示していると指摘した。

<http://sptnkne.ws/dPrS>

日米、対北朝鮮圧力強化へ

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 17:26)

© AP Photo/ Manuel Balce Ceneta <https://goo.gl/xD2XIb>

岸田文雄外相は 16 日、ティラーソン米 국무長官と東京都内で会談した。弾道ミサイル発射を繰り返す北朝鮮に対し、日米が連携対処し、圧力を強化する方針を申し合わせる。岸田氏は日米同盟に基づく安全保障協力を推進するため、自衛隊が積極的に役割を果たす考えを伝える構えだ。共同通信が報じた。

岸田氏は会談冒頭、トランプ米政権の 국무長官が最初のアジア訪問国として日本を選んだことを歓迎。ティラーソン氏は「北朝鮮の核・ミサイル問題対応で 2 国間や米日韓の協力強化は非常に大事だ」と強調した。

会談で両外相は、核・ミサイル開発を続ける北朝鮮が、攻撃の能力と意図を持った「新たな段階の脅威」になったとの認識を共有。日米韓が足並みをそろえ、北朝鮮に挑発行動の自制を求めることを確認する。中国に影響力行使を求める方針でも一致するとみられる。

防衛協力の具体化に向け外務・防衛担当閣僚による日米安全保障協議委員会（2 プラス 2）を早期に開催することを確認。具体的な日程についても協議する。

ティラーソン氏は岸田氏との会談後に共同記者会見に臨み、安倍晋三首相とも会談。17 日に次の

訪問国韓国へ出発する。

<http://sptnkne.ws/dPse>

日米、対北朝鮮圧力強化へ

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 17:26)

© AP Photo/ Manuel Balce Ceneta <https://goo.gl/KMg4Pd>

岸田文雄外相は 16 日、ティラーソン米 국무長官と東京都内で会談した。弾道ミサイル発射を繰り返す北朝鮮に対し、日米が連携対処し、圧力を強化する方針を申し合わせる。岸田氏は日米同盟に基づく安全保障協力を推進するため、自衛隊が積極的に役割を果たす考えを伝える構えだ。共同通信が報じた。

岸田氏は会談冒頭、トランプ米政権の 국무長官が最初のアジア訪問国として日本を選んだことを歓迎。ティラーソン氏は「北朝鮮の核・ミサイル問題対応で 2 国間や米日韓の協力強化は非常に大事だ」と強調した。

会談で両外相は、核・ミサイル開発を続ける北朝鮮が、攻撃の能力と意図を持った「新たな段階の脅威」になったとの認識を共有。日米韓が足並みをそろえ、北朝鮮に挑発行動の自制を求めることを確認する。中国に影響力行使を求める方針でも一致するとみられる。

防衛協力の具体化に向け外務・防衛担当閣僚による日米安全保障協議委員会（2 プラス 2）を早期に開催することを確認。具体的な日程についても協議する。

ティラーソン氏は岸田氏との会談後に共同記者会見に臨み、安倍晋三首相とも会談。17 日に次の訪問国韓国へ出発する。

<http://sptnkne.ws/dPse>

米上院でオバマ氏の海外での選挙介入調査を要求

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 16:44)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/lXK3tu>

共和党上院議員のグループが、ティラーソン米 국무長官に対して、一連の欧州、アフリカ、ラテンアメリカ諸国でオバマ政権が政党への資金援助を通じて選挙介入を試みたかの調査を求める書簡を出した。

書簡には、米国の納税者の資金によって選挙に影響を及ぼそうとした試みはマケドニア、アルバニア、一連のアフリカ、ラテンアメリカ諸国で行われたとある。

「中道左派グループ」への資金援助は米務省と米国国際開発庁の線を通じて送られ、ジョージ・ソロス氏のオープン・ソサエティ財団などを通じて与えられた。

共和党上院議員のグループは、米国の納税者の金がいかに「非生産的に」浪費されたかを「即刻調査を開始し」て、米国のこのプログラムを見直すように要求した。

先の報道では、米司法省は、2016 年の大統領選挙中にトランプ氏が「盗聴」された問題に関する証拠を集めるためにさらに時間を与えるよう議会に求めた。

<http://sptnkne.ws/dPtd>

ドイツとイタリアの 3 割がクリミアをロシアの一部と見なしている

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 17:39)

© Sputnik/ Vladimir Astapkovich <https://goo.gl/OzBg80>

スプートニクが行った世論調査「スプートニク・意見」によると、3 割以上のドイツ（36%）とイタリア（34%）の回答者がクリミアをロシアの一部だと見なしている。同様の意見を持っているのは約 4 分の 1 の英国（26%）、米国（23%）の回答者と、5 分の 1 のフランス（20%）の回答者。

ドイツとイタリアの 3 割がクリミアをロシアの一部と見なしている

© 写真: Sputnik <https://goo.gl/r5TI2J>

クリミアがロシアに帰属したものと確信している回答者の数は、その反対意見とほぼ同数。クリミア半島をロシア領とみなさない回答者が多かったのは、フランスだけ。

米国の 51%、フランスの 48%、英国の 44%、イタリアの 34%、ドイツの 23%の回答者は、クリミアの帰属を決められなかった。

世論調査はスプートニクのため、世界最大手の世論調査会社 TNS によって今年 2 月 16 日から 22 日にかけて行われた。調査ではフランス、ドイツ、英国、イタリア、米国の 5138 人が回答した。

国際的世論調査研究プロジェクト「スプートニク・意見」は 2015 年 1 月にスタートした。同プロジェクトのパートナーは、有名な世論調査会社 Populus、Ifop、forsa。

<http://sptnkne.ws/dPuk>

日米外相 北朝鮮の核・ミサイル「容認できず」 2プラス2 早期開催へ

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 17:54)

© AP Photo/ Jon Gambrell <https://goo.gl/2oi5fb>

岸田文雄外相は16日、ティラーソン米国務長官と東京都内で会談した。北朝鮮の核・ミサイル開発は「断じて容認できない」として、北朝鮮に挑発行動の自制と国連安全保障理事会決議の順守を求めることで一致した。核開発阻止に向け、中国に建設的な役割を果たすよう働き掛ける方針も確認した。中国が軍事拠点化を進める南シナ海問題への懸念を共有。外務・防衛担当閣僚による日米安全保障協議委員会（2プラス2）の早期開催へ調整を加速させる方針を申し合わせた。共同通信が報じた。

ティラーソン氏はこの後、安倍晋三首相とも会談した。

両外相は会談で、米国が検討に着手した北朝鮮のテロ支援国家再指定に絡み、緊密に意思疎通を図ることを確認。対北朝鮮で日米韓3カ国の連携強化が重要だとの考えで一致した。沖縄県の米軍基地負担を目に見える形で軽減することでも合意した。

会談後の共同記者会見で岸田氏は「北朝鮮問題の解決に中国の役割は大変重要だ。中国が建設的な役割を果たすよう、米国とともに働き掛けていく」と述べた。

ティラーソン氏は、慰安婦問題の「最終的かつ不可逆的解決」で一致した2015年12月の日韓合意への支持を表明した。

<http://sptnkne.ws/dPPf>

日本が南シナ海での中国の主権を犯す場合、中国は措置を講じる 中国外務省

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 00:54)

© Sputnik/ Alexander Vilf <https://goo.gl/IsLqDl>

日本が南シナ海における中国の主権の侵害や、地域での情勢悪化を試みれば、中国は対抗措置に打って出る。中国外務省の華春瑩報道官が発表した。

華報道官は、「日本は最近、自らの利己的な関心に立脚して、南シナ海での問題に関するトラブルや争論を先鋭化させていた。このような行為は中国国民の強い不満を引き起こした」とした上で、「もし日本がこのように振る舞い続けるか、南シナ海の問題に軍事的手法による介入さえを試み、中国の安全保障と主権を害すか、地域での対立を激化させるならば、中国は断固として対抗措置を取る」と強調した。

ロイターは13日、自衛隊関係者の情報を基に、日本は今年5月、海自最大のヘリコプター搭載護衛艦「いずも」を南シナ海に派遣すると報じた。

先に伝えられたところでは、岸田文雄外相は16日、ティラーソン米 국무長官と東京都内で会談し、中国が軍事拠点化を進める南シナ海問題への懸念を共有した。

<http://sptnkne.ws/dPuY>

フォックスニュース 米東岸で露偵察船を確認

(スプートニク 2017年03月16日 18:53)

© AP Photo/ Desmond Boylan <https://goo.gl/kXsjMl>

ロシア海軍の情報収集艦ヴィクトル・レオノフが米国東海岸で確認された。米フォックスニュースが米海軍司令部の関係筋の情報を基にして報じた。関係筋によるとヴィクトル・レオノフはジョージア州のキングス・ベイ海軍潜水艦基地の南東37キロの地点の国際水域にいた。

関係筋は、ヴィクトル・レオノフが海岸から12海里(22.2キロ)までの米国の領海には侵入していないと強調した。

ヴィクトル・レオノフは水や食料、燃料補給のために先週、キューバの首都ハバナに寄港した後、米国東海岸に向かって戻ったと報じられている。

<http://sptnkne.ws/dPwT>

ティラーソン米 국무長官、ロシアとの平和条約締結への日本の意欲に理解 日本外務省

(スプートニク 2017年03月16日 20:41)

© REUTERS/ Jonathan Ernst <https://goo.gl/CMuWSl>

ティラーソン米 국무長官は16日、安倍首相を表敬訪問し、ロシアとの平和条約締結に向けた日本の政策について理解を示した。日本の外務省が伝えた。同省発表には、「ロシアについて、安倍総理大臣から、北方領土(訳注:クリル諸島)問題の解決に強い意欲を持って取り組んでおり、平和条約締結に向けてプーチン大統領との間で議論を深めてきていることを説明し、ティラーソン長官から理解が示されました」とある。

<http://sptnkne.ws/dPxp>

ザハロフ報道官 ロシアの娯楽番組に関するNATOの研究にコメント

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 20:13)

© Sputnik/ Mikhail Voskresenskiy <https://goo.gl/MwPuxe>

ロシア外務省のザハロフ報道官は、NATO戦略的通信研究センター（StratCom COE）が最近公開した、ロシアのユーモラスな番組『愉快で機知のある人たちのクラブ』についての報告書にコメントした。

報告書では同番組は「戦略的政治コミュニケーションの道具」と呼ばれていた。

ザハロフ報道官は、「この分析の奥底で（同番組の元関係者であるコメディアン）の）ガルスチャンとレッヴァ氏が情報戦略破壊工作員だとされていても驚くまい」とフェイスブックに書き込んだ。

<http://sptnkne.ws/dPz3>

英国女王、Brexit を始動

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 23:41)

© REUTERS/ Chris Jackson <https://goo.gl/cb8zMC>

英国のエリザベス女王は英国のEU離脱（Brexit）開始に関する法案を承認した。法案は発効した。女王による承認により、メイ首相はEU離脱に関するリサボン条約第50条をいかなる時にでも発動できる。先に、メイ首相は今月末までに発動する方向で調整していると報じられた。

地元メディアは、メイ首相はおそらく、オランダでの選挙の最終的な結果と、今週末に行われるスコットランド国民党の会議の結果を待つと指摘。Brexit開始の最も可能性のある日程として、3月27日が名指されている。英国政府とEUとの交渉は、少なくとも2年を要する。そのため、英国は2019年春にはEUを離脱する可能性がある。

<http://sptnkne.ws/dP5q>

米国、核実験映像を機密解除【動画】

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 23:41)

© 写真: Pixabay <https://goo.gl/1Wxoei>

米当局は1945年から1962年の核実験フィルム750本を機密解除した。デジタル化された映像の一部は、ユーチューブに投稿された。Business Insiderが報じた。同プロジェクトを提案したのは、

物理学者のグレッグ・スプリングス氏率いる米国エネルギー省付属ローレンス・リバモア国立研究所の専門家たち。

動画 <https://youtu.be/XnrLY-hipw>

専門家たちは、米国人が実施した核実験の複数のフィルムを復元した。専門家らは、資料が失われる可能性があるため、映像をできるだけ早くデジタル化しなければならなかったと強調した。スプリングス氏は「我々は、これらのフィルムがもうじきばらばらになってしまうことを知っているため、だめになってしまう前に間に合わせたかった」と指摘した。

マスコミによると、米国は 55 年間で核実験を 210 回実施し、そのデータは数万本の映像に記録された。そのうちの大多数は機密文書保管庫に置かれていた。専門家らが実験室でそれらをまとめるのに 5 年を要したという。

<http://sptnkne.ws/dP7d>

ポクロンスカヤ氏、「スプートニク」のインタビューでクリミアの発展について語る

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 01:33)

© Sputnik/ Ilya Pitalev <https://goo.gl/k0eeF0>

ロシア下院（国家会議）のナタリヤ・ポクロンスカヤ議員は、通信社「スプートニク」のインタビューで、「もし今クリミアで住民投票が行われたら、クリミアの住民の 100 パーセントがロシアに戻ることに投票したと確信している。すべての人々が、国からいまだかつてなかったほどの配慮を感じている。すべての人がついに自分の家にいるようにくつろぐことができた」と語った。

ポクロンスカヤ氏はまた、クリミアが発展し、すでに進歩が見られていると指摘した。ウクライナ時代に破壊されたぶどう畑や果樹園が新たににつくられ、道路が修復され、空港やケルチ海峡大橋などの大規模な建設が進められているという。

<http://sptnkne.ws/dP8r>

日露のフレッシュな女優が共演する愛の物語「ライカ」プレミア試写会に潜入！【動画】

(スプートニク 2017 年 03 月 16 日 23:30 徳山あすか)

© 写真: LAIKA/ライカ 1/3 <https://goo.gl/4Q7X1P>

5 日、モスクワの「アメディア」スタジオにて、モスクワでオールロケを敢行した映画「ライカ / ЛАЙКА」の世界初・プレミア試写会が行われた。それぞれに大きな孤独を抱え、強く依存し

あう二人の若い女性の、友情を超えた愛情を描いた物語だ。

「ライカ」の今関あきよし監督はこれまで、原発事故後のベラルーシを舞台にした「カーリーナの林檎〜チェルノブイリの森〜」や、ウクライナに実在するトンネルをモチーフにした「クレヴァニ、愛のトンネル」といった作品を手がけてきた。「クレヴァニ」の影響でウクライナの愛のトンネルは日本人にも広く知られることになり、モスクワ在住の筆者の周囲でも、「愛のトンネルにあやかりたい」とクレヴァニ村まで行く人が続出した。今関監督は、「ロシアは色々なカルチャーが混在している国。ずっとここで映画が撮りたかったので、ついに時が来て嬉しい」と話す。

ダブル主演を務めたのは、ライカ役の宮島沙絵さんとユーリャ役のクセーニア・アリストラートワさん。二人とも映画初主演で、それぞれ東京とモスクワのオーディションで選ばれた。今関監督はアリストラートワさんに「ユーリャ役はほぼ即決で決定。笑顔も良くて真面目で、日本的な気遣いもできる」と太鼓判を押す。一方、ライカ役の選考は難航。複数回のオーディションでやっと出会えたのが宮島さんだった。監督は宮島さんを「小柄だけど、すごくタフ」と評する。

ライカは奔放でわがままで、愛を独占したい女のコという役どころだが、素顔の宮島さんの印象は真逆。つぶらな瞳、はにかみながら話す様子に、思わず「守ってあげたい」と思ってしまう。宮島さん以外の出演者は全員ロシア人で、宮島さんのセリフもほぼ全部ロシア語。とても一か月半でロシア語での演技をマスターしたとは思えない、内に大きなパワーを秘めた女優だ。

アリストラートワさんは現在、モスクワで女優として活躍し、数々の舞台で主役を演じている。映画の中で、ライカと仲違いするシーンでは感情を爆発させる迫真の演技を見せる。アリストラートワさんは「ユーリャと自分の内面は似ているところがあるので、それでこの役を得られたのではないかと思います。私の起用は監督にとってリスクもあったと思いますが、結果的に期待に答えることができたと思っています」と話し、日本の撮影チームへの感謝を述べた。

動画 <https://youtu.be/PRvu4o-800Q>

試写会が終わると、この映画は何を伝えたかったのかで来場者の見解が分かれ、議論が始まった。「愛を保存できるのか」「生活のことを考えない愛は存在し得るか」「主役の二人は夢と日常の象徴ではないか」「日本を舞台にした続編が見たい！」などたくさんの意見が出たが、あまり書くとネタバレしてしまうので、答えはそれぞれの観客の皆さんに委ねるとしよう。

「ライカ」は国籍、性別を超えた愛という普遍的なテーマを扱いつつ、モスクワの独特の空気感が楽しめる映画だ。今関監督自身も大好きだというきらびやかな地下鉄や、ライカが自分をライカと名乗るきっかけを作ったヴェーデンハーの宇宙飛行士博物館、観覧車、アルバート通りなど、いずれも観光名所でありながらスクリーンの中に自然にとけこんでいる。劇中でユーリャとライカが住んでいるのはコムナルカと呼ばれるソ連式の集合住宅で、現代ではすっかり数少なくなった。共同台所でユーリャにからんでくる住人の女性が「いかにもコムナルカにいそう」で、出番は少ないが良い味を出している。ユーリャが丁寧に食事を作ったり、部屋の中に下着が干してあったりと、細かいロシア的な生活感にあふれている。どの場所もクレヴァニよりは簡単に行けるので、モスクワ

観光の際にはロケ地めぐりをしてみるのも良いだろう。

「ライカ」は日本では夏頃に公開の予定。既に海外からも複数の上映オファーが来ている。

<http://sptnkne.ws/dP8J>

米国、国連気候変動関連プログラムへの拠出打ち切りへ

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 03:10)

© Sputnik/ Alexey Filippov <https://goo.gl/49qHyZ>

トランプ米政権は、国連気候変動関連プログラムへの拠出を打ち切る。16 日、ホワイトハウスが発表した。

ホワイトハウスが公表した 2018 年度会計年度の予算教書の骨格では「予算はグローバル気候変動イニシアティブ（オバマ政権のプログラム）を中止し、国連気候変動関連プログラムへの拠出を打ち切るという大統領（ドナルド・トランプ氏）の約束を遂行する」と述べられている。

最終的な予算案が提出されるのは 5 月。予算案の成立には、上下両院での可決と大統領の署名が必要。

伝統的に予算の「下書き」は、ホワイトハウスの優先事項を幅広く述べたものに過ぎないと考えられており、通常実際の予算は政権と議会の交渉と妥協の結果となる。

<http://sptnkne.ws/dPQe>

独中首脳電話会談：両国経済協力の強化へ

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:04)

© REUTERS/ Muneyoshi Someya <https://goo.gl/U0t8fP>

新華社電によると、中国の習近平国家主席は 16 日、ドイツのメルケル首相と電話会談し「両国はグローバリズムの断固とした支持者として、開放的な世界経済を各国が共に建設できるよう推進していく責任がある」と述べ、トランプ米政権などの保護主義的な動きをけん制した。

習氏は今年が中独国交樹立 45 周年に当たることを強調。両国の経済協力を強化することや、ドイツ・ハンブルクでの 7 月の 20 カ国・地域（G20）首脳会合開催に協力する姿勢を表明した。共同通信が報じた。

また英国の欧州連合（E U）離脱を念頭に「中国は欧州一体化を支持する」と述べ、E Uとの関係を今後も重視する考えを示した。

メルケル氏は中国が掲げる現代版シルクロード経済圏構想「一带一路」の提案を「支持する」と表明。首脳会合開催への支持に謝意を示した。

<http://sptnkne.ws/dPQh>

韓国高官：中国のTHAAD報復は内政干渉

（スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:03）

© AFP 2017/ Jung Yeon-Je <https://goo.gl/XdToaQ>

韓国外交部の林聖男第 1 次官は 16 日、国会答弁で中国が米最新鋭地上配備型迎撃システム「高高度防衛ミサイル（THAAD）」の在韓米軍への配備に反対し、報復措置を取っていることは内政干渉にあたるかという質問を受け、「そのようにみることができる」との見解を発表した。聯合ニュースが報じたところによると、質問をした者は与党議員。その上、林聖男氏は、「そのような中国の圧力に対して立場を後退させる状況が発生すれば、長期的に韓中関係の健全な発展のためにも役に立たない可能性が高い」と強調し、THAADの配備は計画通りに進めると主張した。

<http://sptnkne.ws/dPQx>

ロシアは南クリルでの共同経済活動に関する日本の案を検討する方針—露外務省

（スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:03）

© AP Photo/ Dmitry Lovetsky <https://goo.gl/Hoh9z0>

ロシア政府には南クリル（北方 4 島）における共同経済活動の実施に関する日本側の提案を検討する用意がある。ロシア外務省が 16 日発表した。同省によると、今月 18 日、東京都内で南クリル諸島における共同経済活動実施についての第 1 回露日外務次官級協議が行われる。

発表には、「連邦関連省庁とサハリン州政府とともに、ロシア外務省の線でこの行事への集中的な用意が進められている。広い範囲の分野をカバーし、南クリルの社会経済的発展にとって時期を得ており、多様な実務的分野での大規模プロジェクトの共同実施を目標とした一連の提案が形成されている。当然、このようなプロジェクトはロシアの法律に違反しないという条件でのみ実現されうることに立脚している。対応する日本の提案も検討する準備ができる」とある。

<http://sptnkne.ws/dPMd>

米マスコミ：北朝鮮、近く新ミサイル実験を

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:03)

© REUTERS/ KCNA <https://goo.gl/E38DvZ>

米CNNテレビは16日、複数の米政府当局者の話として、北朝鮮が近く新たな弾道ミサイル発射や核実験に踏み切る可能性が高いと情報機関や国防総省が分析していると報じた。

大陸間弾道ミサイル（ICBM）発射のための設備を動かした可能性を示す情報があるほか、中距離弾道ミサイルの移動式発射台を巡って動きがあるという。

CNNは、ジョーンズ・ホプキンス大のサイト「38ノース」が、北東部豊溪里にある核実験場で坑道の掘削など核実験の準備を進めていると分析していることも指摘した。

米軍のダンフォード統合参謀本部議長と韓国軍の李淳鎮・合同参謀本部議長は15日の電話会談で、北朝鮮が4月までに挑発行為をする可能性が「非常に高い」との認識で一致している。共同通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dPQ6>

プーチン大統領 メルケル首相の訪露日を発表

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:05)

© AFP 2017/ Kirill Kudryavtsev <https://goo.gl/evUSuc>

プーチン大統領は独バイエルン州首相でバイエルン・キリスト教社会同盟（CSU）の党首、ホルスト・ゼーホーファー氏との会談で、モスクワでは5月2日にメルケル首相の訪問が待たれていると述べた。またプーチン大統領はゼーホーファー氏に、「（メルケル）連邦首相に御多幸」を伝えるよう頼んだ。昨日、ユーリ・ウシャコフ大統領補佐官がメルケル首相の訪問日程調整について語った。また、大統領府のペスコフ報道官によると、両首脳はウクライナ問題について話し合う。

<http://sptnkne.ws/dPQ8>

英メイ首相、スコットランド独立投票を拒否

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:02)

© AFP 2017/ Samuel Kubani <https://goo.gl/XtIDJV>

英国のメイ首相は16日、スコットランド独立を巡る住民投票を実現する希望に対し、「今は（実

施する) 時期でない」と述べた。時事通信が報じた。その上、スコットランドが欧州連合 (EU) 離脱交渉に全精力を注ぐべきと強調しながら、2018 年秋から 19 年春までの投票実現を求めるスコットランド自治政府のスタージョン首相の要請を事実上拒否した。しかし、将来に実施する可能性を否定しなかった。

先に伝えられたところによると、英国のエリザベス女王は 16 日、英国の EU 離脱 (Brexit) 開始に関する法案を承認した。

<http://sptnkne.ws/dPN9>

日本とロシアはつながるか？

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 14:29 リュドミラ・サーキャン)

◎ 写真: Artem Svetlov <https://goo.gl/SnCMkj>

ロシアと日本は両国を結ぶ鉄道建設について検討している。ソチで開かれた投資フォーラムで、ロシア鉄道のアレクサンドル・ミシャリン副社長が明らかにした。ミシャリン氏によると、同件についてすでに日本と一度ならず協議し、その結果、同プロジェクトを実現する可能性を検討する作業グループの設立について合意することに成功した。なお日本の国土交通省は、ロシアと日本の輸送回廊プロジェクトについて協議が行われているのを認めているが、作業グループの設立については言及していない。同件に関する 2 国間閣僚会合は 3 度行われ、次回の会合は今年行われる見込みだ。

ロシア鉄道研究所の推定によると、ロシアと日本を結ぶ鉄道あるいは自動車用の橋の建設費用はおよそ 1 兆ルーブル。同プロジェクトを実現するための強力なバックグラウンドもある。それは、鉄道輸送は海上輸送よりも安全で実用的だということだ。日本製品を欧州までシベリア鉄道で輸送する場合、その時間は船舶を利用するよりも短くてすむ。日本から中国北部への商品輸送は、ロシアを経由したほうが便利かつ安価だ。日本とロシアを結ぶのは技術的に可能だ。「ロシア鉄道」のオレグ・ベロゼロフ社長は、日本とロシアを結ぶ直通の鉄道あるいは自動車用の橋の建設は、可能性というよりも時間の問題だとの確信を示しており、「英国と大陸を結んだ英仏海峡トンネルの時のように、遅かれ早かれ日本はユーラシアと結ばれるだろう」と述べた。

サハリンと北海道を結ぶアイデアは 20 世紀末から存在しており、サハリンとロシア本土を結ぶ橋の建設案はさらに昔にさかのぼる。サハリンとロシア本土をつなぐ回廊の欠如は、島の発展にブレーキをかけている。フェリーや飛行機では貨物輸送量に対応することができず、島と本土を分離するタタール海峡 (間宮海峡) は凍結するため、その時期は砕氷船でなければ通過できない。もちろんサハリンからロシア本土への回廊なしに、サハリンと北海道を結ぶ「橋」は考えられない。ロシア鉄道広報部は「スプートニク」に、その場合は日本が合意するか否かにかかわらず、サハリン島とロシア本土の間に橋がかけられる、ことを認めた。

なおロシアと日本の間ではまだ平和条約が締結されていないため、日本側は決定を急がないかもしれない。一方で、モスクワ輸送技師大学の橋建設の専門家アンドレイ・フィラトキン氏は「スプートニク」のインタビューで、平和条約以外の理由もあると述べ、次のように語っている―

「サハリンとロシア本土をつなぐ問題は非常に切迫している。日本からロシアへの輸送回廊についてだが、この問題の決定に影響を与えているのは、政治的要因の他に、法律や財政的な要因、そして鉄道あるいは自動車用の橋にするのかの選択だ。また純粋に工学技術に関する問題があり、その本質は構造上の安全だ。このテーマの議論全体につきまとうのは、安全性とコストという2つのキーワードだ。問題は、そこは気候条件、地理条件、水文条件が複雑な地域で、地震の影響を考慮せずにはいられない非常に複雑な地質構造を持っていることだ。しかし世界にはそのような橋の例があり、近いうちではないものの、建設の見通しはある。」

北海道-サハリン回廊プロジェクトの見通しが定かではないとしても、アジア太平洋諸国市場向けのロシア鉄道の他のサービスはすでに稼働している。それは極東の港からロシア西部の国境までコンテナを7日間で運ぶ「シベリア鉄道7日間」だ。輸送・物流企業「Eurosib」の専門家たちは「海上輸送を回避した高速輸送は常に必要とされている」との見方を示し、次のように語っている―

「日本の輸出は中国と比べるとそれほど多くはない。だがそのほとんどすべてが高価な製品に重点を置いたコンテナ貨物での輸出だ。日本は我々に機械、装置、自動車、合成ゴム、上質の紙、医療機器などを送っている。また露日の貿易総額は減少したものの、ロシアからの輸出品は今も需要がある。なお日本へのコンテナ貨物での輸出が占める割合は約2%だ。なぜなら日本への輸出品で主なウェイトを占めているのは燃料だからだ。コンテナ輸送が可能な付加価値製品の中には、木材、パルプ、アルミ、合金鉄などがある。」

そのほか、日本の荷送人のために「バイカル・シャトル」というサービスが特別に開発された。ロシア鉄道広報部によると、これは「ドアからドアまで」の仕組みで「周期を確実に守った定期的な貨物輸送」を提供し、横浜港からモスクワまでのコンテナ輸送のコストをバルト海の港を経由した海上輸送コストよりも低くするほか、輸送日数も42日から25日に短縮するというものだ。

<http://sptnkne.ws/dPQC>

朝鮮半島問題解決のための米国のアプローチは誤り―露外務省

(スプートニク 2017年03月17日 14:02)

© Sputnik/ Vitaliy Belousov <https://goo.gl/EuL2ax>

朝鮮半島の情勢は深刻化していく一方であり、これは米国の朝鮮半島問題解決アプローチは間違っているとの証左だ。ロシア外務省のザハロフ報道官が16日、記者会見で次のように述べた。

「残念ながら、例えば、この地域（朝鮮半島）の情勢は緊張という面で深刻化していく一方だ

ということは、特に米国のアプローチがそれほどの深みを持つものではないと示すものであり、また、その証拠である。我々は腹藏なくこのことについて様々な米国の代表者たちを話してきた。」

北朝鮮の金衡俊（キム・ヒョンジュン）駐ロシア大使もまた、朝鮮半島の情勢にコメントして、「朝鮮半島の情勢は非常に複雑で、爆発の危険がある段階にあると言える」と述べた。

その上で金大使、は米国のMDシステムの要素であるTHAADを韓国に配備することは朝鮮半島の情勢を極限まで白熱させると付け加えた。

<http://sptnkne.ws/dPQG>

米国連大使：米は北朝鮮の核問題調整に関する6者協議継続に意味を見出せず

（スプートニク 2017 年 03 月 17 日 15:14）

◎ REUTERS/ KCNA <https://goo.gl/c66b91>

米国のヘイリー国連大使は、CNNのインタビューに応じた中で「米国はもはや、北朝鮮の核問題調整に関する6者協議継続に意味を見出せない」と述べた。

ヘイリー大使は、次のように発言した—

「米政府は、北朝鮮に対し圧力を加えるプロセスに、中国やロシアがさらに積極的に加わるよう期待している。両国は、北朝鮮指導部の行動に、米国に劣らず自分達も憂慮していることを示すべきだ。」

北朝鮮の側からの核の脅威に対抗する問題は、土曜日に北京を訪れるティラーソン米国務長官のアジア歴訪において、関心の中心となっている。

観測筋は、中国外務省の声明から判断して、米政府は、北朝鮮問題解決に向けた新たなイニシアチブを中国側に示さない模様だ。

昨日中国の華春瑩報道官は、北京でのブリーフィングで「もし米国あるいは他の国に、もっとよい計画があり、よりよい提案があるのであれば、言ってほしい」と述べていた。

6者協議のメカニズムは、2003年に始動したものだ。

<http://sptnkne.ws/dPRe>

イスラエル軍機 シリア領内からミサイル砲撃を受ける

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 15:51)

© AFP 2017/ THOMAS COEX <https://goo.gl/nR4WCN>

複数のイスラエル空軍機が、シリア領内のいくつかの標的を空爆後、地上からミサイル砲撃を受けた。イスラエル軍報道部が伝えた。

なおイスラエル側に、損害はなかった。なお地上発射ミサイルの一つは、イスラエルの防空ミサイルシステムにより撃墜された。

イスラエル軍報道部のプレスリリースの中では「17 日深夜、我が国の複数の空軍機は、シリア国内のいくつかの標的に攻撃を加えた。この任務遂行後、シリア領内から地対空ミサイル数発が発射された。対空防衛隊は、そのミサイルの一つを迎撃した」と述べられている。

<http://sptnkne.ws/dPRW>

日本は安全保障領域でのロシアとの「率直な対話」を期待

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 16:37)

© Sputnik/ Evgeny Biyatov <https://goo.gl/oHJsDy>

日本は、20 日に東京で行われる予定の露日の所謂「2 + 2」会合で、安全保障領域でのロシアとの相互信頼確立に向けた道を話し合う意向だ。金曜日、岸田外務相が記者団に伝えた。

外相は、次のように述べた――

「日露『2 + 2』は、2013 年以来だと思いますが、北朝鮮問題など地域の安全保障環境、ますます厳しいものを感じています。その中で日露両国の外務・防衛担当閣僚間でしっかり意思疎通を図るということ、これは大変大きな意義があると思っています。是非、アジア太平洋地域の安全保障環境、情勢等についても、さらには日露間の信頼醸成ということについてもしっかりとした成果を上げるべく議論をしていきたい、このように考えます。」

岸田外相によれば、外相は「2 + 2」会合の前に、同じ日、ラヴロフ外相と個別に会談する計画だ。これは、18 日に東京で予定されている南クリル（北方領土）での共同経済活動に関する露日次官級協議の第一ラウンドの結果を、まず話し合うためだ。なお南クリル 4 島での経済協力問題以外に、岸田外相は、旧島民の島への訪問方法についても討議したいとしている。

<http://sptnkne.ws/dPTa>

ティラーソン米 국무長官は韓国のユン・ビョンセ外相との会談において「北朝鮮に対する 戦略的忍耐は終わった」と述べた

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 17:29)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/5Tmwps>

ティラーソン米 국무長官は韓国のユン・ビョンセ外相との会談において「北朝鮮に対する 戦略的忍耐は終わった」と述べた。

またティラーソン長官は、中国に対し、韓国の米国のミサイル迎撃システムTHAAD導入に対して報復をすることを控えるように呼びかけた。「中国の行動は見当違いなものであり、遺憾である」。それ以外にも、「我々は北朝鮮に対するすべてのオプション、外交的、軍事的、経済的なオプションを検討している」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dPUt>

米 국무長官 北朝鮮への軍事行動の可能性を除外せず

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 19:01)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/sZqPLG>

ティラーソン米 국무長官は韓国のユン・ビョンセ外相との会談において「北朝鮮に対する 戦略的忍耐は終わった」と述べた。またティラーソン長官は、中国に対し、韓国の米国のミサイル迎撃システムTHAAD導入に対して報復をすることを控えるように呼びかけた。「中国の行動は見当違いなものであり、遺憾である」。それ以外にも、「我々は北朝鮮に対するすべてのオプション、外交的、軍事的、経済的な オプションを検討している」と述べた。

ティラーソン国务長官はまた、米国政府は軍事衝突まで導くことを望まないが、もし北朝鮮が韓国と米軍を脅かす行動を取れば、対抗措置が取られると発言した。

<http://sptnkne.ws/dPUt>

露日防衛担当相はアジア太平洋地域への米国のMD配備問題を東京で討議―露外務省発表

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 20:09)

© Sputnik/ Maksim Blinov <https://goo.gl/TDWfoi>

アジア太平洋地域における米国 MD システムの展開は、東京で開催されるロシアと日本の外務・国防担当閣僚会議(2 プラス 2)で話し合われるテーマに入る。ロシア外務省が発表した。同省サイトに

公開された発表には、国防や安全保障の分野での露日間の信頼関係強化の措置を話し合い、アジア太平洋地域における米国のグローバルなMDシステムの要素の展開に関する評価を示す考えたとある。

ロシアにはまた、国際テロリズムと麻薬密売対策への共同の注力を拡大する可能性についての対話の準備がある。

<http://sptnkne.ws/dPWrr>

シリア ユーフラテス川のダムに対する連合軍の攻撃停止を国連に訴え

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 18:17)

© REUTERS/ Nour Fourat <https://goo.gl/ifilRv>

シリア政府は、国連のグテレス事務総長に対し、米国を筆頭とする連合軍によるユーフラテス川のダムや堤防への空爆を止めさせるよう訴えた。

シリアのムンゼル臨時代理大使は、国連事務総長及び国連安全保障理事会に送った書簡の中で「空爆の対象となっているこれらのダムが破壊されると、多くの町や村が、押し流され水に浸かってしまい、何十万もの人達の命が失われる恐れがある」と指摘した。

米国は、2014 年からシリアにおける「ダーイシュ（イスラム国）」の陣地に対し空爆を行っているが、この作戦は、シリア政府との合意なく展開されている。

<http://sptnkne.ws/dPXD>

露外務次官 朝鮮半島情勢に深刻な懸念を表明

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 18:52)

© Sputnik/ Aleksei Kudenko <https://goo.gl/NzZR26>

朝鮮民主主義人民共和国の核プログラムをめぐる 6 カ国協議でロシア首席代表を務めるイーゴリ・モルグロフ外務次官は、朝鮮半島情勢に関する時事通信の書面インタビューに応じた。なおモルグロフ外務次官は、明日 18 日に東京で開かれる南クリル（北方四島）での共同経済活動に関する公式協議に出席する。インタビューでの次官の答えの要旨を、以下抜粋して、お伝えする。

「最近の朝鮮半島情勢に、深刻な懸念を抱いている。20 日に東京で始まる露日両政府間の『2 + 2』会合（外務・防衛担当閣僚協議）で、北朝鮮問題に関し、議論が深まってほしい。ロシアは、緊張の悪循環を断ち切るために、半島情勢を総合的に見るよう提案している。米国とその同盟国が、軍事演習や軍事行動を活発化させていることが、北の核実験やミサイル発射とい

った行動を呼び起こしている。我々の共通目標は、外交的手段による平和的な問題解決である。その意味で、東京での『2+2』会合の再開は、ロシアのやり方を日本側に伝える良いチャンスになるだろう。ショイグ国防相が、年内に南クリルなどに1個師団を配備する方針を示したことについて言えば、肝心なのは、一連の方策はロシアの主権に従い行われているという点だ。配備方針には、何ら問題はない。もし日本側が会合で、この問題を提起するならば、日本側も、ロシア側が懸念を持っている日本の軍事的発展に関する問題に対する、しかるべき説明を用意すべきである。」

「2+2」会合には、ロシアからはラヴロフ外相とショイグ国防相が参加する。

<http://sptnkne.ws/dPYb>

E U当局 Facebook、Google 及び Twitter に罰金警告

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 20:04)

© Flickr/ Robert S. Donovan <https://goo.gl/6ZcnaT>

E U当局は、Facebook, Google 及び Twitter に対し、消費者の権利擁護に関するE Uの法律に従いサービス業務を改善するよう、1ヵ月の猶予期間を与えた。もし各社が、そうした改善を行わない場合、彼らは罰金を支払わなければならない。ロイター通信が、消息筋の情報を引用して伝えた。

E U当局は、法律に従っていない例として、ユーザーが、自分達が住んでいる国の裁判所に訴えを出せない事実を挙げている。現時点ではユーザーは、会社のオフィスがあるカリフォルニア州の裁判所に出かけなくてはならない。またE Uは、こうしたソーシャルネットが、スポンサー・コンテンツをはっきりと示さず、契約取り消しのような権利を放棄するようユーザーに求めている点を違反行為として挙げている。それ以外に、E U当局は、ソーシャルネット側が、独自の裁量でサイトへの訪問者によって作成されたコンテンツの適合性を判断することについて、本来の権限を越えたものだとは批判している。

<http://sptnkne.ws/dPYR>

露中に対する米国の予防核攻撃：現実か、あるいは幻想か？

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 21:44 タチヤナ・フロニ)

© AP Photo/ Vadim Ghirda <https://goo.gl/TsSZhG>

米国の専門家らは、米国が予防核攻撃を実施する可能性が急激に高まっていると語った。これは、雑誌 Bulletin of the Atomic Scientists (原子力科学者会報) に発表された論文「いかにして米国

の核戦力近代化は、戦略的安定を台無しにするか」の中で述べられているものだ。

この論文を書いたのは、米国科学者連盟原子力情報センター所長のハンス・クリステンセン氏や、ロケット技術の著名な専門家であるセオドア・ポストル氏、国家自然資源擁護評議会原子力プログラムの責任者マシュー・マッキンゼー氏など、米国を代表する軍事専門家グループである。彼らの意見によれば、観測筋は、2009年から米国が行った戦略兵器における真の革命を見逃してしまった、との事だ。そのため、ロシアあるいは中国の戦略軍に対する予防核攻撃の新しい可能性が生じた。

スプートニク記者は、ロシアの軍事専門家、C I S 諸国研究所のウラジーミル・エフセーエフ副所長に、この論文に対するコメントをお願いした。エフセーエフ氏は、次のように答えてくれた―

「私の見るところ、これは、核兵器の近代化、あるいは新しいタイプの核兵器の製造など、米国の核の再軍備推進に資金を拠出するのを根拠づけるためのPRとしての要素の方が大きいと思う。現在、2億ドルから3億ドルの間で資金獲得争いが行われている。一方米国の新大統領は、矛盾した発言をしている。戦略攻撃兵器削減を口にするかと思えば、核兵器により多くの資金を拠出すべきだと述べたりしている。戦略攻撃兵器に関しプラハで結ばれた合意には、もはや満足できず、米国人はフリーハンドを求めているようだ。さて米国の専門家らは、核弾頭を首尾よく近代化できたことで、特別固く防御されている戦略施設を攻撃できる米国の力が高まったとみなしている。これはつまり、潜水艦発射弾道ミサイル、トライデントⅡに新型スーパー起爆装置システムであるMC4700が据え付けられた核弾頭を装備する事を言っている。このシステムの特徴は、標的上の低空で早期に弾頭を爆発させることで、「遠着」の撃ち損じを補う事ができる。それ以外に、潜水艦発射ミサイルの弾頭は今や、戦略施設から深く埋設されたサイロ型発射装置への核攻撃のために効果的に使用できる。」

エフセーエフはまた「現在は、あまりに多くのものが作られてしまったので、何らかの質的突破口を開くような優越性を手に入れるのは難しい」と指摘し、次のように続けた―

「中国については話すことはできないが、ロシアにおいては、すでにソ連時代に、同様の特別の爆破体制が完成されていた。それらは、非常によく防御された標的を攻撃する際に、核弾頭爆破を保証しつつ、成功裏に用いることができる。それゆえ、地中深くの施設（例えば司令部など）を攻撃する場合において、ロシアが劣っているとは思えないし、米国がすぐれていると言う事も出来ない。」

またエフセーエフ氏は「そうした点以外に、何らかの優越性を求める場合、そこには危険が付きまとう」と述べ、さらに次のように続けた―

「そうしたタイプの弾頭が広がると、論文にも書かれているように、ロシアの側からの反撃をもたらすだけだ。しかしもし米国が、それでもやはり、予防攻撃を考えるのであれば、すぐに疑問が生じる。本当にロシアの戦略兵器は、サイロ式の基地のみにあるのかという問いである。さらに、移動式のものもある。これには二つのタイプがある。一つはトーポリとかヤルスという、地上移動型機動ミサイル発射装置だ。そして第二のバリエーションは、軍事鉄道ミサイル

複合体「バルグジン」である。またロシアには、ボレイ型弾道ミサイル原子力潜水艦がある。そうしたもののから米国は、自身をどう守るつもりなのだろうか？」

論文「いかにして米国の核戦力近代化は、戦略的安定を台無しにするか」の著者達は、結局次のような結論に達している-「核の予防攻撃のために増大した米国のポテンシャルは、状況を不安定化させ、最も危険な状況を創り出しつつある」。一方、ロシア・C I S諸国研究所のウラジーミル・エフセーエフ副所長は「まず相手の武装を解除する目的でなされる先制攻撃」というものは、現実にはあり得ない、そう考えている。

<http://sptnkne.ws/dQcM>

欧州に暮らし、正気を失い始めている難民の子どもたちについて、人権活動家が語る

(スプートニク 2017 年 03 月 17 日 22:30)

© REUTERS/ Mohammad Ponir Hossain <https://goo.gl/AktluE>

ギリシャの難民キャンプでの生活を強いられ、精神疾患に苦しみ始め、自傷を行い、人生にケリをつけようとする難民の子どもたちがどんどんと増えている。英紙インディペンデントが人権保護団体『Save the Children』の報告書をもとに報じた。

報告書によると、5,000 人以上の未成年者が難民キャンプの「おぞましい環境で」生活している。彼らはより頻繁に自殺を行い、また、そのプロセスをカメラに収めていることもまれではない。その上、アルコールや麻薬依存も増えていっている。両親を失った子どもたちは安全のためにグループで集まり、交代で睡眠を取っている。そして、大人たちと生きている子どもたちは、その監視から抜けることを恐れている。

人道的プログラム『Save the Children』の代表、アンドレアス・リングさんは、「多くの子どもは戦争や争いから救われた結果、彼らが『地獄』と呼ぶキャンプにいる。そこで彼らは、自身が人間ではなく動物であるかのように感じている」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dQfd>

「北朝鮮抑制」のため、米国は同盟国を核武装する可能性

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 00:09)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/1FpB6L>

ティラーソン米国務長官は、北朝鮮封じ込めのために核武装を含む東アジアの同盟国の今後の軍備増強、との可能性を除外しないと発言。フォックスニュースが 17 日に報じた。同テレビ記者の、

ティラーソン氏が朝鮮半島の同盟国の核武装という可能性を除外できるかとの質問に対し、ティラーソン氏は、「何も除外されない」と答えた。

先にティラーソン氏はソウルで開かれた記者会見で、北朝鮮にとって非核化は安全保障と経済的発見を達成するための唯一の方法だと述べていた。その上でティラーソン氏は、米国政府は韓国とそこに駐留している米軍が脅かされる場合、北朝鮮に対する軍事行動の可能性を除外しないと付け加えた。

<http://sptnkne.ws/dQe3>

パルミラ破壊命令のダーイシュ司令官が死亡 シリア

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 00:30)

© Sputnik/ Mikhail Alayeddin <https://goo.gl/LDyjhG>

シリア軍部隊が、パルミラの一連の太古の遺跡を破壊する命令を出したダーイシュ（イスラム国、I S）の司令官 1 人を殺害した。イランの「Fars」ニュースが状況に詳しい関係筋の情報を基に報じた。司令官は、アブ・ハミド・アル・スフニ（Abu Hamid al-Sukhni）として知られている人物。関係筋は、同司令官は遺跡破壊の命令を部下に個人的に出したと断言している。

古代文明の宝庫パルミラは 2015 年 5 月半ばから国際テロ組織「ダーイシュ（I S、イスラム軍）」に掌握されていた。シリア軍は 2016 年 3 月末、ロシア航空宇宙軍の支援でパルミラをダーイシュから解放。

同じ年の 2016 年 12 月半ば、ダーイシュは 2 日間にわたる集中攻撃で再びパルミラ奪還に成功していた。だが、今年 3 月 2 日、ロシア航空宇宙軍の支援を受けたシリア軍が 2 度めの奪還に成功。

ダーイシュによる略奪前後のパルミラ <https://goo.gl/Bb8ULK>

© Sputnik/Mikhail Voskresenskiy/Michael Alaeddin <http://sptnkne.ws/dQgZ>

露日は 4 人で会談へ 「容易でない会談」を待つべきか？

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 01:31)

© Sputnik/ Grigoriy Sisoiev <https://goo.gl/HcTppu>

3 月 20 日、2013 年以来初めての露日外務・国防担当閣僚会議（2 + 2）が東京で開催される。ロシアと日本の 2 + 2 が初めて開催されたのは 2013 年 11 月。しかし、クリミアでの出来事を理由に、この形式は凍結された。2 + 2 再開の助けになったのは、昨年行われた露日首脳会談だ。

ロシアのモルグロフ外務次官が述べたところ、注意は主にアジア太平洋地域における「安全保障

と協力関係の新たな構造の形成」についての話し合いに割かれる。なぜモスクワが日本との関係「温暖化」の時期に、クリル諸島(北方領土)に派遣している軍備の近代化に踏み切ったかについての「容易ではない話し合い」も待たれている。

プーチン大統領が昨年訪日した際に日露双方が実施に向けての協議で合意した、クリル諸島での共同経済活動問題については、今回は背景に消える。この問題は秋葉剛男外務審議官とモルグロフ外務次官が出席する、3月18日開催の外務次官級協議で詳細に話し合われる。

<http://sptnkne.ws/dQjM>

対露関係は改善する必要があるーメルケル首相

(スプートニク 2017年03月18日 05:50)

© REUTERS/ Jonathan Ernst <https://goo.gl/ATr2qT>

メルケル首相はトランプ大統領との会談で、対露関係は改善する必要があるが、このプロセスはウクライナ情勢正常化と並行するべきだと発言。

ドイツのメルケル首相はトランプ大統領との共同記者会見で、ミンスク合意の実施は対露関係を改善する機会を与えると発言。会見のライブ配信は「N24」テレビが行っている。

メルケル首相は、「米政権そして大統領個人がミンスクのプロセスにより多く取り組んでいることは喜ばしい。我々は一方では安全で主権を持つウクライナのために、そしてまた、問題が解消された時に対露関係を改善する機会のために、この問題を解決する必要がある。ミンスク(合意)はそのための基礎を提供するが、我々は残念ながら、そう深くは実施のために進んでいない。そして我々是我々の専門家たちとともに、今後数ヶ月、この問題に緊密に取り掛かっていく」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dQn5>

トランプ大統領 NATO諸国は勘定を払う必要があるとメルケル首相に指摘

(スプートニク 2017年03月18日 05:50)

© AP Photo/ Evan Vucci <https://goo.gl/vGYHb9>

米国はNATOを強く支持するが、他の加盟諸国は防衛費の自身の分担分を支払う必要があると、トランプ大統領は述べた。トランプ大統領はメルケル首相との共同記者会見で、「私はメルケル首相に、NATOの強い支持と、NATOの同盟国が国防に対する公正な金額を支払う必要があることを再確認した」と述べた。

動画 <https://goo.gl/QAvjXW>

<http://sptnkne.ws/dQpu>

トランプ大統領「米国には史上最強の軍ができる。軍を使用する必要性が出ないことを願う」

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 05:49)

© AFP 2017/ Saul Loeb <https://goo.gl/Sx9bwT>

トランプ大統領は、トランプ政権のもとでは史上最強の軍が創設されるが、使用の必要性が出ないことを願っていると述べた。

トランプ大統領はメルケル首相との共同記者会見で、「軍の構築。これが、我々のしていくことだ。そして我々はこれまで以上に強くなる。それ（軍）を利用する必要性が出ないことを願っている」と述べた。

トランプ大統領は、このような公約が昨年の大統領選挙における勝利の理由の 1 つとなったとの見解を示した。

<http://sptnkne.ws/dQp8>

中国 10 大都市で日本産食品が大規模撤去

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 05:13)

© AFP 2017/ Yoshikazu Tsuno <https://goo.gl/ES4saK>

中国の北京や上海、天津、広東省広州など 10 以上の大都市の大手スーパーなどで 17 日までに、日本産食品が大規模に撤去された。中国メディアが報じた。国営中央テレビが 15 日に、東京電力福島第 1 原発事故後、中国政府が輸入を禁止した日本産食品が中国国内で販売されていたと報じた問題を受けた措置。

共同通信によれば、北京市では食品安全当局が一斉検査を指示し、大手スーパーなどが自主的に棚から全面撤去した。問題がないことが確認されれば販売を再開するとしているが、一部のネット通販大手のサイトでも日本産食品の販売が全面的に停止されており、今後さらに拡大する懸念もある。

一方、上海市の食品衛生当局幹部は 17 日の記者会見で、現時点では上海では問題のある日本産食品は見つかっていないことを明らかにした。

上海市内のスーパーの店員によると、原発事故を受けて中国が輸入を禁止した東京都や福島県など 10 都県に関連する食品を撤去した。20 日に上海市の食品衛生当局が検査に訪れる予定だという。生産地が 10 都県でないと確認されれば、通常の販売に戻すとしている。

<http://sptnkne.ws/dQuk>

ドイツが移民の権利遵守のためアラビア語を学ぶ？

(スポーツニク 2017 年 03 月 18 日 06:10)

© AFP 2017/ John D Mchugh <https://goo.gl/C7wlvn>

ドイツには特にシリアなど、中東諸国からの移民が多く滞在している。公式データによると、シリア人は移民の 22.7%に上る。

ドイツの活動家らは、32 万人の難民の子どもが順応できるように、アラビア語の課外授業を行うことを提案している。

独ハンブルクのキューネ・ロジスティックス大学のトーマス・ストロートテット (Thomas Strothotte) 総長は、ドイツの全学校で小学 1 年生から中学校まで、アラビア語を必修科目にすることを提案。ストロートテット総長は、これによりドイツ人の学生はアラビア語を、アラビア人はドイツ語を学ぶようになり、学生たちの条件は平等になると説明する。

ベルリンにあるアラブセンター「コルドワ」付属学校のアンサフ・アッザーム校長はスポーツニクに、アラビア語のコースの数が増えていると語った。現在、アラビア語が学校での必修語になるという傾向が進んでおり、議会は、ドイツの今日の情勢に応えるアラビア語必修科目化の提案を承認するとアッザーム氏は見ている。これはドイツの経済と政治にとって有益だ。

<http://sptnkne.ws/dQuv>

世界一寒い大冒険：オイミヤコンで感じた、自然と共存する素晴らしさ【写真】

(スポーツニク 2017 年 03 月 18 日 10:33 徳山あすか)

© 写真: Klimenty Kudryashov <https://goo.gl/a6U20M>

人が住んでいる場所の中で最も寒い場所は、ロシア連邦サハ共和国にある、オイミヤコン村だと言われている。オイミヤコンの最低気温の記録はマイナス 71.2 度で、人口は 900 人を少し超える位である。極寒地にロマンを感じてオイミヤコンを訪れる人は後を絶たず、日本人も例外ではない。

今年の 2 月、念願のオイミヤコン行きを実現した若者も、その旅の感動をスポーツニクに語って

くれた。宮代健太（みやしろ・けんた）さん、内記朋治（ないき・ともや）さん、そして人生のほとんども日本を過ごしているロシア人、クリメンティ・クドウリヤショフさんの仲良し3人組である。ずっとオイミヤコンに行くのが夢だった宮代さんがクドウリヤショフさんを誘い、そこにレジャー仲間の内記さんが加わった。

オイミヤコンへ行くには、何らかの手段でサハ共和国の首都ヤクーツクまで行って、そこから陸路で行くのが唯一の手段である。一行は、まず成田からハバロフスクまで飛行機で行った後、列車に乗り換えた。本来はサハ共和国の第二の都市・ネリュングリで下車してヤクーツク行きのタクシーに乗るつもりだったが、列車内でたまたまヤクーツクへ車で向かう予定の人とめぐり合った。幸運にも、その車に同乗させてもらえることになったのである。

列車の中はこんな感じ

◎ 写真: Klimenty Kudryashov <https://goo.gl/BEhtUD>

しょっぱなから運が良いと思ったのも束の間、暴風が吹き荒れる中、エンジンに「寒さ防止カバー」をしていなかったため車が立ち往生。超極寒の中、暖房のない車内で待つわけにもいかないの、たまたまあった近くのカフェで暖をとり、不安感に襲われながらも修理が終わるのを待った。このアクシデントのため、朝6時台に出発したにもかかわらず、ヤクーツクに着いたのは夜10時前だった。

ヤクーツクからはトムトルという村を経由し、オイミヤコンへ向かう。マルシルートカと呼ばれる乗り合いワゴンで約20時間の道のりだ。かかった費用は一人6,000ルーブル（約1万2,000円）と荷物代1,000ルーブル（約2,000円）だった。ほとんどの乗客がトムトルで降りてしまったが、唯一、オイミヤコンまで行くという高齢の女性がいた。三人は「かなり心細かった。あのおばあちゃんが心の支えだった」と口を揃える。心細かったのは天気が悪すぎたせいだが、実はこのときヤクーツクに緊急事態令が出ていたのであった。彼らはもちろんそれを知らなかった。

一行は無事、オイミヤコンに到着した。この村を語るときに欠かせない人物が、元教師で、郷土史研究家のタマーラ・ワシリエワさんである。タマーラさんは自宅の一部をホテルに改装し、旅人たちを泊め、エクスカーションなどを提供している。いわばオイミヤコンの窓口的存在である。宮代さんたち一行も3日間、タマーラさんのホテルに泊まった。物好きなのは日本人だけではない。例年、1月と2月の2ヶ月間で120人くらいの観光客が訪れるという。タマーラさんは「今まで何人日本人が来たのか…よく覚えていませんね。映画の撮影も何度もありましたし。今まで世界の53カ国から旅行者が訪れました。ここでは様々なレジャーが楽しめます」と話す。実はオイミヤコンには「寒さ対決」においてベルホヤンスク村という強力なライバルがいる。ベルホヤンスクの公式最低気温はマイナス67.8度だ。記事冒頭で、オイミヤコンの最低気温はマイナス71.2度だったと紹介したが、気温測定方法に難があったとして、「ベルホヤンスクこそ最も寒い場所」と異を唱える学者も存在する。しかしタマーラさんは郷土史家として、「世界の寒極はオイミヤコン」だと主張している。マイナス70度レベルの寒さを期待していた一行だったが、たまたま2月の中でも暖かい時期だったのか、マイナス50度程度だった。地元民からすると「暑くてしょうがない」というのだから驚きだ。

(左から) 内記さん、宮代さん、タマーラさん、クドウリヤショフさん

◎ 写真: Klimenty Kudryashov <https://goo.gl/VoODaA>

オイミヤコンは基本的に自給自足で、野菜が少なく、メインは馬肉や鹿肉だ。通常、ロシアのボルシチには牛肉が入っているが、サハ共和国のご当地ボルシチには馬肉が入っていて、味付けも濃い目だという。全体的に油分、塩分が多めなので、日本人にとっては食べ続けると辛いかもしれない。クドウリヤショフさんは日本暮らしが長すぎて胃腸も日本化したのか、馬肉を食べすぎてお腹を壊した。ヤクーツク流に、ウォッカとモルス（ベリーのジュース）を交互に飲んだせいもある。馬の内臓はソーセージやおつまみになる。宮代さんは馬の血からできている「血のカルバサ（ソーセージ）」を食べて下痢になってしまった。意外にも、三人の中で一番華奢な内記さんが一番元気で、屋外でふんどし一丁で記念写真を撮った。

サハ共和国では、現代においても伝統的なライフスタイルが息づいている。特に男性は若者でも猟をする人がほとんどだ。狩猟が趣味でジビエ料理を愛する内記さんは「ここでは人と自然が一緒に生き、共存しています。彼らは靴を作るなど、毛皮の活用がとてもうまいし、あるものを工夫して使うという姿勢が素晴らしいと思いました」と感動した様子で話してくれた。

オイミヤコンでは狩猟や魚釣りの見学をし、人は命あるものを食べ、自然とともに生きていることを再認識した三人。ヤクーツクでは世界遺産のレナ川石柱自然公園を訪れたり、北東連邦大学を訪問したり、北海道総合商事が共同出資している野菜の温室栽培工場「サユリ」を見学したりと、充実した時間を過ごした。帰国報告会は 25 日に予定されている。

<http://sptnkne.ws/dQuy>

米独首脳共同記者会見、トランプ氏とメルケル氏が盗聴被害者の共通経験

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 11:28)

◎ REUTERS/ Jim Bourg <https://goo.gl/jpV83E>

17 日、米独首脳共同記者会見でトランプ米大統領は、オバマ前大統領が大統領選中にニューヨークのトランプタワーを盗聴させていた疑問について、メルケル氏と冗談交じりに繰り返した。

オバマ前政権時代、メルケル氏も米国家安全保障局（NSA）の盗聴対象になっていた疑いも浮上。当時、メルケル氏は米政府を痛烈に非難し、米独関係が悪化した。時事通信が報じた。

共同記者会見ではトランプ氏がメルケル氏を指しながら「少なくとも私たちには共通の経験がある。多分」と語った。2 人ともオバマ前政権による盗聴の被害者だと言わんばかりだった。

<http://sptnkne.ws/dQuJ>

トランプ大統領、1 ツイートで北朝鮮と中国を批判

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 13:09)

© REUTERS/ Jim Lo Scalzo <https://goo.gl/2Qhm0M>

トランプ大統領は北朝鮮の行動を非難した上で、中国が十分な支援を施さなかったと指摘した。

「北朝鮮は見る振り舞いが非常に悪い。長年米国で遊んでいる。中国はほとんど支援をしていない！」

先に米国のニッキー・ヘイリー国連大使が、米国は北朝鮮の核問題に関する 6 カ国協議に戻るつもりはないと述べた。同協議は、現在に至るまでこのテーマに関する主要な協議メカニズムだ。

ティラーソン米国務長官は、北朝鮮に対する「戦略的寛容」政策は使い果たされたと述べた。

twitter.com/ <https://goo.gl/sHxFr7>

<http://sptnkne.ws/dQwx>

露日双方が主権尊重要求 南クリルの共同経済活動で 初の外務次官級協議

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 15:48)

© Sputnik/ Evgeny Biyatov <https://goo.gl/uwIRz4>

露日両政府は東京で 18 日、南クリル（北方領土）での共同経済活動に関する初の外務次官級協議を開催。協議冒頭では双方が主権への配慮を要求した。協議では活動実現の場合に実施する事業案を中心に協議。双方の立場に配慮した「特別制度」については次回以降となる見通しだ。共同通信が報じた。

ロシアのモルグロフ外務次官は「ロシアの法律に矛盾しない条件で実施する必要がある」と指摘。日本の秋葉剛男外務審議官は「双方の法的立場を害さないという原則に立ち、平和条約締結という共通の目標に向けて前進していきたい」と主張した。

共同経済活動について、ロシアは正当な自国領であるクリル諸島の発展のための手段だとの認識だが、日本政府は、領土交渉を前進させるための「重要な一歩」だと考えており、立場の大きな開きがある。

協議では、双方が漁業や観光に関する具体案を示すとみられる。元島民の入島手続きの更なる簡素化についても議論する。

昨年 12 月プーチン大統領の訪日中の露日首脳会談で、共同経済活動実施に向けた協議を行うことで合意した。

<http://sptnkne.ws/dQJu>

トランプ大統領、会談後にメルケル首相との握手を拒否？

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 00:26)

© REUTERS/ Jonathan Ernst <https://goo.gl/Q9l5uX>

ホワイトハウスの大統領執務室に報道陣を招き入れ写真撮影が行われていた際、トランプ大統領はメルケル首相と握手をしなかった。政治メディア「ポリティコ」が報じた。

会談の後、両首脳は報道陣を招き入れ、雑談をしながら大統領執務室で撮影を行っていた。報道陣が握手を頼んだところ、トランプ大統領はその要望を無視した。メルケル首相がトランプ大統領の方に体を傾け、握手をしたいか尋ねるも、トランプ大統領は一切の反応を見せなかった。

twitter.com/ <https://goo.gl/ZpwemH>

両首脳は、メルケル首相のホワイトハウス到着時や共同会見では握手をしている。トランプ大統領が騒音のために提案を聞き損ねたのだとの可能性を除外しないメディアもいれば、トランプ大統領は握手を「したくなかった」のだとするメディアもある。

先に、米国はNATOを強く支持するが、他の加盟諸国は防衛費の自身の分担分を支払う必要があると、トランプ大統領は述べた。

<http://sptnkne.ws/dQxc>

米エージェント 国家安全保障上のデータ入りパソコンを盗まれる

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 16:36)

© Fotolia/ Alice_photo <https://goo.gl/QU7wrr>

米シークレットサービスの車から、トランプタワーの図面や、ヒラリー・クリントン氏の使用サーバー問題に関するFBIの調査の詳細、国家安全保障に関わる他の情報が入ったノートパソコンが盗まれた。ABCテレビが報じた。

事件はニューヨークで16日に起きた。シークレットサービスはノートパソコン盗難の事実を確認した。ロイターが報じた。また、ロイターによると、シークレットサービスは関係者がノートパソ

コンに機密情報を保管することを禁止していると発表。

米当局は盗まれた機器の捜索を進めている。警察は、監視カメラの記録を使って容疑者の身元を迅速に特定できることを願っている。

先の報道では、サイトウィキリークスが公表した文書によれば、C I Aには「ポケットプーチン (PocketPutin) 」という名の盗聴用の極秘サーバーがある。

<http://sptnkne.ws/dQxs>

パリ空港で何者かが軍人から武器強奪の試み 軍人が発砲、ターミナルから人々が避難【動画・写真】

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 19:09)

© AFP 2017/ Valery Hache <https://goo.gl/hWZCK4>

フランス警察は、パリ＝オルリー空港での作戦の実行を発表した。フランス警察はツイッターで、「オルリーで作戦が行われています。セキュリティラインを超えず、指示に従ってください」と呼びかけた。何者かがパリ＝オルリー空港でパトロール中の軍人に襲いかかり、軍人は男に向け発砲した。これまでの情報によると、男は「Sentinelle」作戦の一環で安全を保障する軍人から武器を奪おうと試みた。軍人が発砲し、襲撃者を「無力化」した。現在、「Orly Sud」ターミナルは避難が完了し、現場には機動隊が到着し、共犯者の有無を確認している。

twitter.com/ <https://goo.gl/4Cx5Tx>

twitter.com/ <https://goo.gl/DeE3jk>

公式の情報によると、男は軍人から武器強奪を試みた際に殺害された。BMF TVによると、現場には捜査班が到着し、襲撃した男が自爆ベルトを装着していないかどうかを調べている。

twitter.com/ <https://goo.gl/HhseSD>

<http://sptnkne.ws/dQxV>

トランプ政権 台湾への大規模武器供給を予定

(スプートニク 2017 年 03 月 18 日 17:55)

© 写真: Public domain <https://goo.gl/9YSZwH>

トランプ政権は台湾に大規模な武器供給を行う予定。ミサイル発射装置や対艦ミサイルが含まれ

る可能性がある。ロイターが米政府筋の情報を基に報じた。匿名の政権筋は、供給は「オバマ政権に承認されなかったものよりさらに重みのある」ものになると指摘。

関係筋によると、トランプ政権では、中国政府の立場を含む既存の障壁を克服するために数ヶ月を要する可能性がある。また、すでにこの問題の審議は行われている。ホワイトハウスはこの情報へのコメントを控えた。オバマ政権は12月、国務省と国防総省の承認にも関わらず、台湾への総額10億ドルの武器売却にブレーキを掛けた。

先に伝えられたところによると、5日開幕した、中国の国会に相当する全国人民代表大会での政府活動報告の中で、李克強首相は「中国は、台湾の『独立』なるものを許さない。1992年に双方が達成したコンセンサスを遵守するだろう」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dQyJ>

米元財務長官「TPP離脱は重大な誤り」

(スプートニク 2017年03月18日 18:45)

© Fotolia/ Yugel17 <https://goo.gl/tkRKcA>

米国のヘンリー・ポールソン元財務長官は、米国のTPP協定離脱は大きな過ちだと発言。中国メディア「財新 (Caixin)」が報じた。

ポールソン氏は北京で開催されている中国開発フォーラム2017で、「1月、トランプ大統領が『TPP協定からの米国の離脱』の大統領令に署名したが、これは重大な誤りだ。また、中国のTPPに関する協議参加はすべての当事者にとって有益だ」と述べた。

その上でポールソン氏は、「中国のTPP入りは貿易基準の上昇、非関税障壁の撤廃、競争の促進を意味するだろう。中国のTPP入りはまた、中米の2国間投資に関する合意の話し合いを加速することもできるだろう」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dQ2r>

空港で軍人襲撃の男、パリ北部でも警官に発砲

(スプートニク 2017年03月18日 21:32)

© AFP 2017/ CHRISTOPHE SIMON <https://goo.gl/L2Fsrn>

パリ＝オルリー空港で軍人に襲いかかった男は、パリ北部で起きた警官への発砲事件にも関与している。BFMTVテレビが報じた。先に警官がパリ北部で、運転免許証チェックのため車を止め

たところ、男は免許証を出した後、銃を取り出し、警官を撃った。その後男は逃亡した。事件は現地時間 6 時 55 分ころ（日本時間 14 時 55 分）に発生。空港での襲撃が起きたのは 8 時 30 分ころ（日本時間 16 時 30 分）。

テレビによると、警官に発砲したあと男は別の車を盗んだ。車はオルリー空港の駐車場で発見された。車内では血痕の付いた T シャツと男の身分証明書が発見された。

先に、何者かがパリ＝オルリー空港でパトロール中の軍人に襲いかかり、軍人は男に向け発砲した。

<http://sptnkne.ws/dQJS>

ロシア人専門家 ティラーソン米 국무長官の声明は北朝鮮への精神攻撃

（スプートニク 2017 年 03 月 18 日 21:32）

◎ AP Photo/ Jon Gambrell <https://goo.gl/oUimnp>

北朝鮮の「核開発」の軍事的解決の可能性との旨のティラーソン米 국무長官の声明は、米国の実際の計画を反映したものではない。ロシア科学アカデミー極東研究所韓国研究センター上級研究員、エブゲーニー・キム氏がそう述べた。

キム氏によると、同声明は実際には北朝鮮に、米国の条件下でのみ直接交渉に踏み切ることを強いることを目的とした精神攻撃だ。キム氏はロシアメディアのインタビューを受けて、「トランプ大統領はティラーソン氏がこのような戦闘的な声明を出した後、北朝鮮が十分に怯み、北朝鮮との話し合いを強行的に進めることができると決める可能性もある」とした上で、「対北朝鮮関係でこのようなオプションは米国にとって望ましい結果を出さないことは別の問題だ」と述べた。

さらに、「米国政府は、軍事費が最大でも 60 億ドルである北朝鮮が、100 倍もの軍事費を持つ米国と戦争を始めないことをよく理解している」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dQ5p>

福島第一の原子炉格納容器にロボット投入

（スプートニク 2017 年 03 月 18 日 22:05）

◎ Sputnik/ <https://goo.gl/33wRN0>

東京電力は 18 日、福島第一原発 1 号機で溶解した核燃料の様子を確かめるため、原子炉格納容器に調査ロボットを投入した。格納容器にたまった冷却水に計測機器を垂らし、放射線量の測定や、

中の様子の撮影などを行う。調査は4日間を予定。朝日新聞が報じた。

東電は、メルトダウンした1～3号機のうち、1号機の溶融が最も激しく、核燃料の殆どが底から溶け落ちたとみている。核燃料の一部は圧力容器直下の筒状のコンクリートの外側に漏れ出ている可能性がある。

今回のロボットは、圧力容器周辺の作業用足場を移動。カメラと線量計が一体になった計測器を足場の隙間から垂らし、核燃料が漏れ出た可能性の高い場所を集中的に調べる。一方、格納容器の底にたまった水はさびなどで濁っているとみられ、確認できるかは不明。

<http://sptnkne.ws/dQ6h>

iPhoneは人を殺す？

(スプートニク 2017年03月18日 22:32)

© AFP 2017/ Jack Taylor <https://goo.gl/ceqLWB>

医師らは、米Appleに、同社の機器が死因になる可能性があるとの警告文を送った。英紙デイリー・メールが報じた。その例として、リチャード・ブッラさん(32)の話が出された。ブッラさんは入浴中に携帯を胸の上に置き、死亡したのだ。事故が起きたのはロンドン西部、昨年12月。ブッラさんは浴室にいた際に携帯を充電ケーブルに接続した。その瞬間、ケーブルの一部が水と接触したのだ。妻のターニャさんは、夫の体に強いやけどがあったため、夫が殴打されたのだと考えたということだ。

同警告文には、アップルの携帯機器には髪にとってのドライヤーのような危険性があると書かれている。医師たちの要請は、Appleにスマートフォンに死の危険性があるとの警告文をつける義務を課すことにある。

先に伝えられたところ、オーストラリア当局は、北京発メルボルン行の旅客機で乗客女性のヘッドホンが爆発、発火したのを受け、機内での電池式機器の使用は危険だと警告した。

<http://sptnkne.ws/dQ6F>

露日、漁業・医療で具体案 南クリルでの共同経済活動

(スプートニク 2017年03月18日 23:30)

© Sputnik/ Alexei Druzhinin <https://goo.gl/tJMzqo>

日ロ両政府は18日、南クリルでの共同経済活動に関する初の外務次官級公式協議を東京で開き、

双方が漁業や観光、医療分野などで具体的な事業案を示した。両政府が互いの案を持ち帰り、実現に向けた課題を検討する。共同通信が報じた。

ロシアが実効支配する南クリル（北方領土）で、日本の主権を害さない形で活動できる「特別な制度」（首相）についても意見交換した。本格的な議論は次回以降に行う。日本は個別案の具体化を先行させ、領土交渉進展への環境整備としたい考えだが、ロシアは自国の法制度下での活動を主張するなど双方の立場に開きがあり、曲折が予想される。

岸田外相は18日、訪問先の福島市で記者団に「具体的な成果が上がることを期待する。首相の訪ロにつなげていきたい」と語った。

協議には秋葉剛男外務審議官とモルグロフ外務次官が出席。秋葉氏は「双方の法的立場を害さないという原則に立ち、共通目標の平和条約締結に向けて前進したい」と強調。モルグロフ氏は「ロシアの法律に矛盾しない条件で実施しなければならない」と述べた。

日本側は、先端技術を使った予防医療や遠隔診療の基盤整備、観光船での4島ツアーなどを示したとみられる。ロシア側は古い住宅の建て替え事業も提案した。元島民による4島への墓参に関しては、航空機利用など利便性向上を図ることで一致した。次回会合はモスクワで開催する。日程は今後調整する。

秋葉氏は協議後、記者団に「提案には一致する点も多くあったが、何か決まったという段階ではない」と述べ、具体的内容は明かさなかった。

<http://sptnkne.ws/dQ75>

米軍、モスク空爆否定 シリア北部、写真を公開【写真】

（スプートニク 2017年03月19日 02:29）

© AFP 2017/ Omar Haj Kadour <https://goo.gl/ImmYVH>

米国防総省のデービス報道部長は17日、米軍が16日にシリア北部アレッポ県で空爆を行い、国際テロ組織アルカイダのメンバーが会合を開いていた建物を破壊したと述べた。共同通信が報じた。

シリア人権監視団（英国）は16日、モスク（イスラム教礼拝所）が空爆されて市民ら少なくとも49人が死亡したとしていたが、デービス氏はこれを否定した。国防総省は証拠として空爆現場の写真を公開。デービス氏はモスクがほぼ無傷で、破壊されたのは隣の建物だと説明した。

twitter.com/ <https://goo.gl/eY9XXV>

ロイター通信によると、シリア人権監視団は破壊された建物もモスクの一部だと反論している。

デービス氏は「空爆で複数のテロリストを殺害した」と述べた一方「現時点で市民が犠牲になったとはみていない」とした。

先の報道では、シリア政府は、国連のグテレス事務総長に対し、米国を筆頭とする連合軍によるユーフラテス川のダムや堤防への空爆を止めさせるよう訴えた。

twitter.com/ <https://goo.gl/4ZFKhp>

<http://sptnkne.ws/dQKp>

米国防総省 「オバマプラン」に沿いダーイシュと戦うことをトランプ大統領に提案

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 03:51)

© AFP 2017/ ARIS MESSINIS <https://goo.gl/q9Y5G1>

米国防総省がトランプ大統領に提出したダーイシュ（イスラム国、I S）との闘いに関する提案は、オバマ前大統領の戦略とほぼ変わりがなかった。N B Cが国防総省高官の情報を基に報じた。新たなプランには戦闘員への攻撃の継続、モスルとラッカにおける作戦実行の際に地元勢力を支援すること、テロリストから奪還した地域の安定化措置の実施、テロリストの主な資金源剥奪が含まれている。

N A T Oの欧州連合軍最高司令官も務めたことがあるジェームズ・スタビリディス退役海軍大將が記者団に対し、「このダーイシュ殲滅プランは、『プランBは、プランAに従うものだが、より懸命に行うことにある』とのことわざに似ている」と語った。スタビリディス氏によると、トランプ大統領はおそらく書類を改定するよう返却を望むだろう。トランプ大統領は何と言っても選挙期間中、ダーイシュに対する迅速で完全な勝利を約束して、オバマ政権の遅速さと控えめさを嘲笑していた。

先の報道では、米国は、シリアにおけるテロ組織「ダーイシュ（I S、イスラム国）」との戦いに関する自国の戦略を変更する可能性がある。

<http://sptnkne.ws/dQKs>

ティラーソン米国务長官、中国外相と会談 対北朝鮮で協力重視

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 07:23)

© REUTERS/ Lintao Zhang/POOL <https://goo.gl/uHioi0>

ティラーソン米国务長官は、就任後初めて訪中し 18 日、中国の王毅外相と北京で会談した。会談

の話題は北朝鮮の脅迫。ティラーソン氏は会談後の共同記者会見で、「朝鮮半島の緊張は危険なレベルに達しているとの認識を共有した」と警告した。

時事通信によれば、ティラーソン氏は、「北朝鮮により良い道を選ばせるため、中国と協力していく決意を新たにした」と述べ、北朝鮮の核・ミサイル開発を阻止ために中国の役割を重視する姿勢を示した。

ただ、米国と中国の足並みはそろっていない。トランプ米政権は北朝鮮への強硬策の見直しを急いでいる。軍事力行使を含む「あらゆる選択肢」も検討する。時事通信が伝えたところによると、ティラーソン氏は共同記者会見で、朝鮮半島の非核化を目指した米朝枠組み合意や6ヵ国協議などの外交的取り組みを念頭に「過去20年間の努力は成功していない」と主張した。これに対し、王氏は「すべての関係国は北朝鮮への制裁履行と同時に対話を再開しなければならない」と指摘。

米中両政府は4月にも習近平国家主席が訪米し、トランプ米大統領との初会談に臨む調整を本格化させる意向だ。

<http://sptnkne.ws/dQKw>

中国 北朝鮮めぐる6ヵ国協議再開を呼びかけ

(スプートニク 2017年03月19日 12:05)

© AFP 2017/ Attila Kisbenedek <https://goo.gl/aoqByS>

中国の王外相はティラーソン米国務長官との会談で、北朝鮮を交えた6ヵ国協議を再開することと呼びかけ、朝鮮半島の問題の本質は米国と北朝鮮の意見の相違にあると強調した。

王外相は、「国連の北朝鮮をめぐる全ての決議はどんどんと厳しい制裁を含んでいたのに関わらず、それらは半島での情勢を抑制し、安定を保障するための6ヵ国協議再開のための条件を作ることともまた、はっきりと呼びかけていた。これは制裁を実施するのと同時に、協議を再開するという全諸国の義務だ」と述べた。

王外相はまた、朝鮮半島の核問題の本質は、北朝鮮と米国の意見の相違にあり、中国は問題解決の搜索と米朝関の対話のための条件を保障するために「大きな貢献」をしたと強調した。

先に、ティラーソン米国務長官は、北朝鮮封じ込めのために核武装を含む東アジアの同盟国の今後の軍備増強、との可能性を除外しないと発言。

<http://sptnkne.ws/dQGk>

トランプ大統領「ドイツはNATOと米国に高額な防衛費の借りがある」

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 15:32)

© AP Photo/ Susan Walsh <https://goo.gl/X082ES>

トランプ大統領はツイッターで、ドイツがNATOと米国に、安全保障に対する多額の借りがあるとして、次のようにつぶやいた。

「あなたがフェイクニュースから聞いたことに関わらず、私はメルケル首相と偉大な会談を行った。それでも、ドイツは、ドイツに提供されている強力で非常に高額な防衛に対して払われる必要のある、NATOと米国に対する多額の借りがある。」

twitter.com/ <https://goo.gl/qbvQia>

twitter.com/ <https://goo.gl/5a6VAj>

<http://sptnkne.ws/dQKf>

北朝鮮 高出力ロケットエンジンの実験を行ったと発表

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 15:35)

© REUTERS/ KCNA <https://goo.gl/AUmisE>

北朝鮮は新たな高出力ロケットエンジンの実験を行ったと発表した。ロイター通信が報じた。ロイターによると、実験が行われたのは東倉里のロケット発射場。北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長は、実験は成功したとし、国のロケット産業の「新たな誕生だ」と述べたという。

朝鮮中央通信によると、金正恩氏は実験に立ち合い、エンジンの技術的特徴について知識を得て、実験開始の指示を与えた。それより前にティラーソン米国務長官は、北朝鮮封じ込めのために核武装を含む東アジアの同盟国の今後の軍備増強、との可能性を除外しないと発言した。

<http://sptnkne.ws/dQHt>

トランプ大統領：プーチン大統領は「扱いにくい人物」

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 16:02)

© AP Photo/ Manuel Balce Ceneta <https://goo.gl/sgLVMY>

トランプ米大統領は、ロシアのプーチン大統領について「扱いにくい人物だ」と述べた。トランプ

氏はF o xニュースのインタビューで、さまざまな政治家や芸能人を一言で表現するよう求められ、特にプーチン大統領をどのように特徴づけるか尋ねられた。

トランプ氏は「私は彼のことを知らないが、彼は確かに扱いにくい人物だ。私は彼がロシアのために何をしているのか知らないが、いつか我々は知るだろう」と述べた。なおトランプ氏は米国の慣用的な表現「tough cookie」という表現を使った。

先にロシア大統領のペスコフ報道官は露米首脳会談開催の可能性のある日付を述べた。

<http://sptnkne.ws/dQJZ>

専門家：日本と韓国は米国が原因で国際的な制裁を受けるかもしれない

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 17:38)

© AP Photo/ Charlie Riedel <https://goo.gl/sL2UaU>

韓国と日本が核兵器を保有した場合、核不拡散条約に従い、両国に対して対北朝鮮のような国際的な制裁が発動される可能性がある。ロシア上院（連邦議会）国際委員会のウラジーミル・ジャバロフ第1副委員長が「スプートニク」に語った。

先にティラーソン米国務長官は、北朝鮮の核プログラムに対抗するために韓国と日本が核兵器を保有する可能性を排除しなかった。ジャバロフ氏によると、日本と韓国が核兵器を保有した場合、両国は北朝鮮のように核不拡散条約に従って国際的な制裁を受ける可能性がある。

ジャバロフ氏は、「中国はその隣に新たな核保有国が出現するのを必要としていない」ため、国際社会がティラーソン氏の提案を支持することは恐らくないだろうとの見方を示している。ジャバロフ氏は、ティラーソン氏の発言は「教育的な性格」を有しており、北朝鮮による最近の弾道ミサイル実験を受けて行われたものだと考えを表した。

<http://sptnkne.ws/dQKn>

北朝鮮巡り補佐官と協議 トランプ米大統領

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 18:04)

© AP Photo/ Lee Jin-man <https://goo.gl/085j25>

トランプ米大統領は18日、「北朝鮮の脅威」について、マクマスター大統領補佐官（国家安全保障問題担当）と協議した。ホワイトハウスが発表した。共同通信が報じた。

詳細は明らかでないが、北朝鮮の核・ミサイル問題に関する動きについてマクマスター氏が報告した可能性がある。

CNNテレビは最近、北朝鮮が近く新たな弾道ミサイル発射や核実験に踏み切る可能性が高いと情報機関や国防総省が分析していると報道。ジョンズ・ホプキンス大のサイト「38 ノース」は、北東部豊溪里の核実験場で大規模な坑道掘削が続いており、核実験準備の可能性があると分析している。

先に、北朝鮮は新たな高出力ロケットエンジンの実験を行ったと発表した。

<http://sptnkne.ws/dQKB>

トルコが、ドイツ、オランダ、オーストリア、スイスの反トルコ同盟について発表

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 18:40)

© AFP 2017/ Adem Altan <https://goo.gl/sWHWP1>

トルコのユルドゥルム首相は、ここ数週間の出来事は欧州に反トルコ統一計画が存在することを証明しており、その参加国はドイツ、オランダ、オーストリア、スイスだと述べた。アナドル通信社が報じた。

首相によると、欧州の複数の国が（トルコ政府がテロ組織とする）「クルド労働者党」（PKK）に最も積極的な支援を行っており、トルコ人コミュニティのメンバーは、地元当局からの深刻な反対に直面している。

ユルドゥルム首相は「トルコの敵がどのような措置を講じたとしても、彼らの計画は失敗が運命づけられている。『PKK』や『ダーイシュ（IS、イスラム国）』のテロリストらの支援も、テロ組織『パラレル国家構造』の支持者らの貢献も彼らの助けにはならない」と述べた。

先の報道では、トルコのエルドアン大統領は、オランダ当局がトルコのチャブシオール外相が乗った飛行機の着陸を許可せず、入国を認めなかったというスキャンダルのあと、ドイツのメルケル首相がオランダ側についたとして非難した。

<http://sptnkne.ws/dQMq>

早期の米中首脳会談期待 トランプ氏、訪中意向も

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 19:13)

© REUTERS/ Thomas Peter <https://goo.gl/72Gy2I>

中国を訪問したティラーソン米 국무長官は 19 日、北京で習国家主席と会談し、トランプ米大統領が早期の米中首脳会談開催を期待していることを伝達したほか、トランプ氏が、機会があれば中国を訪問したいとの考えを持っていることを伝えた。習氏は歓迎する意向を示したという。共同通信が、中国外務省が発表として報じた。

共同通信によると、「米側は 4 月初旬に米南部フロリダ州パームビーチにある高級別荘に習氏を招待する計画を検討している」。なおティラーソン氏は 18 日、王毅外相や中国外交担当トップの楊潔チ国務委員と会談し、首脳会談での議題や協力できる分野などを協議した。

中国外務省によると、習氏は会談で「両国の共通の利益は意見の食い違いより大きい。協力こそが唯一の正しい選択だ」と強調し、「互いの核心的利益と重大な関心」を尊重するよう訴えたという。

<http://sptnkne.ws/dQNR>

National Interest、米空母が恐れるロシアの兵器について語る

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 19:35)

© Sputnik/ Vitaliy Ankov <https://goo.gl/6j2p8I>

海での潜在的紛争状況における空母の使用は、米海軍にとって深刻な損失となる可能性がある。ロシアと中国は敵の超重量級の船と効果的に戦える武器をずいぶん前から持っている。雑誌ナショナル・インタレストのコラムニストで軍事専門家のロバート・ファーリー氏は、このように指摘している。米国の超重量級の船にとって特に危険なのは、ロシアも中国も保有している高精度巡航ミサイル。

ファーリー氏は、同タイプの武器は事前に回避操作を行うチャンスに「犠牲者」に与えないと強調し、巡航ミサイルが船体に命中した場合、戦闘能力は完全に失われるとの見方を示している。空母にとって最も深刻な脅威は、現代の対艦弾道ミサイル。なぜなら米海軍の「重量級選手」の多くに搭載されている移動式防空システムは、弾道飛行軌道を持つ目標を破壊するための十分な能力を持っていないからだ。記事の中ではこのように述べられている。

またファーリー氏は、信じられないほど高価な空母、そして米国の旗艦の「法外な」価格と直接関係する「戦闘損失の恐怖」に注目した。ファーリー氏は「ロシアと中国には、米国の空母すべてに消滅を運命づけるために、それらを破壊する必要性はない」との考えを示し、単に超重量級の船のあらゆる戦闘利用を危険を伴う不合理なものとする武器を開発するだけで十分だと述べている。

<http://sptnkne.ws/dQNT>

露当局 ソーシャルネット上で広がる「自殺教唆グループ」との戦いを開始

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 20:16 アンドレイ・イルヤシェンコ)

© Fotolia/ Drobot Dean <https://goo.gl/7GHsaN>

ロシア国内では、ティーンエイジャーに自殺を教唆するソーシャルネットワーク「グルッパ・スメルチ（死の集団）」との戦いが展開されている。この問題は、先月 2 月にプーチン大統領が、十代の青少年の自殺防止に向けた措置を作成するようロシア政府に求める委任状を出したほど尖鋭化してしまっている。一方 3 月 9 日、ロシア下院・国家会議には、ソーシャルネット上で子供達の自殺を教唆する行為に対し責任を重く厳しいものとする法案が提出された。もしこの法案が通れば、子供達を「遠隔操作により殺した者達」は、最高 12 年までの自由剥奪刑を受けることとなる。

統計によれば、ロシアにおける自殺件数は、国内の社会的経済的改革がそのピークに達した 90 年代に急激に増加したのち、大きく下がった。2016 年には、10 万人中、自殺者数は 15,4 人まで減少した。この数値は、1960 年代初めからこれまでで、最も低い水準である。国家統計委員会によれば、2015 年の自殺者数は 24 982 人だった。世界保健機関（WHO）の基準では、これは大変低いレベルとみなされる。比較の対象として日本の例を挙げれば、厚生労働省 2013 年度版自殺対策白書では、27 283 人が自殺で亡くなっており、これは 10 万人当たり 18,5 人というレベルだ。

しかしロシアにおける十代の青少年の自殺状況は、全く反対に増えており、未成年者の間での自殺者数は、世界の平均の何と 3 倍に達している。おとし 2015 年には、ロシア連邦において 460 件が確認されたが、昨年 2016 年には、720 人のティーンエイジャーが自ら命を絶っている。

#青いクジラ（ロシア語：#Синий кит）

こうした急激な自殺者の増加は、恐らく、ソーシャルネットでの所謂「死の集団」の広がりに関係がある。このグループのモデレーターは、十代の若者を自殺へと誘っている。マスコミ報道によれば、2015 年 11 月から 2016 年 4 月までに、約 130 人のティーンエイジャーが自殺したが、そのほとんど全員が、インターネットの同名のこのグループのメンバーだった。彼らは皆、裕福で愛情に満ちた家庭に育った子供達である。結果が示すことができるのは、全体像だけだが、メディアの統計は、恐るべき様相を呈している。

ロシアではすでに 20 万以上の人々が、自殺願望を裏付けるハッシュタグを利用した。中でも最も人気があるのは、#синий кит（青いクジラ）で、海岸に身を投げ、自ら命を終えようとする強く自由で美しいクジラの絵が描かれている。

新聞「イズヴェスチヤ」によれば、ロシア版フェイスブックと言われる「ヴ・コンタクチェ」では、一度でも「青いクジラ」のテーマのハッシュタグを自分の名前で公開したことのある 9321 のコミュニティが見つかった。大きなグループの数は、およそ 600 で、一日に何万もの投稿やコメントが寄せられている。

こうしたグループに入ると、若者達は、コミュニティのメンバーに「選民意識」を創り出すモデレーターの影響下に入り、自殺を理想化し、それこそ人生のあらゆる困難を解決する万能の手段だとみなすようになる。「死の集団」のコンテンツは、自殺の写真から、現実の自殺ビデオまで、その形態においては多様だが、内容については一様だ。まず若者達には、人生から去るにはどのようにするのがベターなのかが説明され、その後、若者達は、一種のゲームに引き入れられる。これは、腕や足に、クジラの絵やグループの名前を刺青のように入れたりするなど、リスクや自傷行為にしばしば結びつく課題を果たすものだ。その際、ゲームは普通、早朝4時20分に予定される。意志の力が弱まり、両親が子供達をコントロールできない時間帯だ。このように子供達は、一步一步、遠隔操縦されるようになって行き、自殺へと導かれる。リスクや自傷行為への情熱が、その特徴的な要素である。

一体何のために？

今のところ、この心理的な一種の伝染病について完全に明らかになってはいないが、セルプスキイ記念連邦精神医学・麻酔学研究センターの指導者の一人ボリス・ポロジイ氏は「これには、大きな力と資金が投入されており、すべては専門的に行われている。明らかに素人の仕事ではない。そうしたキュレーターをサイコパスと呼ぶことは難しい。しかしなぜ彼らは、そんなことに取り組んでいるのか。言えるのは結果だけだ。」

一方、自殺誘導タグと「青いクジラ」ゲームは、ロシアばかりでなく他の国々、ポーランドやブルガリア、ルーマニアにも広がっている。例えばポーランドでは、ハッシュタグは、ポーランド語に訳され、「死の集団」は、この国でも加入者を獲得しようとしている。有害なネットコンテンツから子供達を守るポーランドの組織 SafeNet は、ユーザー達に、ロシアでの状況を紹介しながら、こうしたゲームの危険性への注意を喚起している。

ロシアでは、ネット上のこうした自殺誘導コミュニティの強制閉鎖だけではもう「青いクジラ」の活動を止めさせるには十分ではないとの結論に達した。というのは、彼らは他の名前で、姿を現しつつあるからだ。残された望みは、法律を厳しくし、こうした問題への世論の関心を高め、それが実を結ぶよう努力することである。

<http://sptnkne.ws/dQNU>

欧州委員会委員長「EUは対米貿易戦争の用意をすべき」

(スプートニク 2017年03月19日 21:47)

© AFP 2017/ Emmanuel Dunand <https://goo.gl/3bz18h>

EU欧州委員会のユンケル委員長は、米当局に、対EU「貿易戦争」をしようとしていると警告し、EUと米国関係の「溝」が深まっていることに注意を向けた。ドイツの新聞「ビルト・アム・ゾンターク」が伝えた。

ユンケル委員長によれば、米国の対外経済政策の変更は、双方の關係に害を与える可能性がある。その際委員長は「米政府が保護貿易主義へと立場を変えるなら、EUは、それに向けた用意をすべきだ」と発言した。またユンケル委員長は「EUに対する米大統領の攻撃は、後で傷跡を残した」と指摘し、次のように続けた—

「一種の『溝』が生まれ、距離ができた。米大統領がEUからの英国の離脱を歓迎し、残りの国々も英国の例に従うべきだと述べるなど、ある種前代未聞のことである。」

<http://sptnkne.ws/dRb3>

ホワイトハウス、トランプ大統領がなぜメルケル首相と握手しなかったのかについて説明する

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 22:20)

© AFP 2017/ Saul Loeb <https://goo.gl/jm063L>

ホワイトハウスのスパイサー報道官は、記者団から握手を求められて、ドイツのメルケル首相は応じる姿勢をみせたものの、なぜトランプ米大統領は握手をしなかったのかについて説明した。シュピーゲル が報じた。

動画 <https://youtu.be/B3eFZMvNS1U>

スパイサー報道官は、記者団からの握手を求める声が大統領には聞こえなかったと思うと述べ、すべては「誤解」によって生じたと指摘した。

ホワイトハウスでの写真撮影で、記者団はトランプ大統領とメルケル首相に握手を求めた。メルケル首相はトランプ大統領に「握手しますか？」と呼びかけたが、トランプ氏はその質問に一切反応しなかった。

これを受けて多くのメディアがトランプ氏はメルケル首相を意図的に無視したとし、激しく批判した。シュピーゲルは、ホワイトハウスはこの状況にコメントし、両首脳の前会談の悪い印象を初めて払拭しようとしていると指摘している。

なおトランプ氏はツイッターに、メルケル首相と素晴らしい会談を行ったと書き込み、フェイスブックには記者会見後にメルケル首相の手を握っている写真を投稿した。

facebook.com/ <https://goo.gl/AiNRgd>

<http://sptnkne.ws/dQRD>

露国防省 潜水艦員らの困難な任務をビデオで紹介【動画】

(スプートニク 2017 年 03 月 19 日 23:06)

© Sputnik/ Vitaliy Ankov <https://goo.gl/pxKb6s>

19 日ロシア国防省の公式チャンネルは、Youtube 上で、ロシア潜水艦隊創設 111 周年に寄せて、潜水艦乗務員の勤務ぶりを撮影した特別ビデオを公開した。ロシアでは以前から職業別の祝日が制定されているが、潜水艦乗務員の日は 1906 年 3 月 19 日に決められた。この日、ニコライ二世の命令で、ロシア帝国海軍艦隊の船舶の分類に、新しいタイプの戦闘用船舶として潜水艇が加えられたからだ。

動画 https://youtu.be/7Y_xstDXARs

先にロシア国防省は、YouTube 上で、スホイ 35C 戦闘機の飛行ビデオを公開、そこでは同機の離着陸や曲技飛行の様子が紹介されている。

<http://sptnkne.ws/dQSx>

金がない？ ウクライナ問題が IMF の議事日程から消えた

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 02:18)

© Sputnik/ Natalia Seliverstova <https://goo.gl/pkGttN>

国際通貨基金（IMF）理事会は、3 月 20 日に予定されていたウクライナの反危機プログラムに関する討議を、期限未決定のまま延期した。タス通信が報じた。IMF 消息筋の話では「延期通知は、土曜日の午前中に送られた」。消息筋によれば、会議に向けた準備すべてが整った状態での、こうした延期は「前例のないものだ」。討議では、キエフ当局に 10 億ドルの定例融資を供与する問題が解決される計画だった。IMF は、2015 年 3 月に総額 170 億ドルの、4 年を期間とするウクライナ向け融資プログラムをスタートさせた。プログラムは、四半期ごとのプログラムの見直しと、8 回の融資供与を規定している。現時点でキエフが受け取ったのは、8 回のうち 3 回分（50 億、17 億、10 億ドル）である。

<http://sptnkne.ws/dRb7>

マスコミ：モスルでロシア人を含む「ダーイシュ（IS）」のリーダー 6 人が死亡

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 03:06)

© REUTERS/ Thaier Al-Sudani <https://goo.gl/TPj8Ga>

イラク機がモスルで空爆を行い、テロ組織「ダーイシュ（IS、イスラム国）」の外国人リーダー

ー6人が死亡した。テレビ局アル・スマリアが、イラク情報機関の情報を引用して伝えた。

先に伝えられたところによると、イラク政府軍は「ダーイシュ」からのモスル解放作戦の最終段階に入った。

情報機関によると、モスルへの空爆で死亡したリーダーの中には、ロシア人のアブドゥル・カリム・アル・ルシー（ニックネームはアブ・サミール）という名の人物の他、フランス、英国、トルコ、モロッコ出身のテロリストが含まれているという。

先にマスコミは、パルミラの破壊を命じた「ダーイシュ」の司令官の一人が死亡したと報じた。

<http://sptnkne.ws/dRbA>

米下院 トランプ大統領とロシアが共謀したとの証拠見つけれず

（スプートニク 2017 年 03 月 20 日 10:10）

◎ Flickr/ Daniel Mennerich <https://goo.gl/c7Pu8G>

米下院情報委員会のデヴィン・ヌネス委員長（共和、カリフォルニア州）は、トランプ大統領とクレムリンの関係に関するテレビ Fox News の質問に答え、「共謀したとの証拠はない」と述べた。スプートニクによれば、ロシアはこれまで首尾一貫して、米大統領選挙の結果にロシアは影響を与えようと試みたとの非難を否定してきた。そして今回ついに、トランプ大統領の仕事はロシアに向けられたものとする証拠はすべて、ねつ造されたものと認められた。

<http://sptnkne.ws/dRbB>

露大統領報道官「プーチン大統領はクリミア統合を後悔しているかどうか？」に答える

（スプートニク 2017 年 03 月 20 日 11:35）

◎ Sputnik/ Sergey Guneev <https://goo.gl/BVpccD>

ロシアのドミトリイ・ペスコフ大統領報道官は「プーチン大統領は、クリミアをめぐる状況を自分個人のコントロール下に置いてきたし、今後も置き続ける。可能性があつとしても、自分の決定を変えることはなかったろう」と述べた。ペスコフ報道官は、テレビ R B K のインタビューに答えた中で、次のように述べた—

「大統領は『クリミアの歴史』を自分の個人的コントロールのもとに置いていたし、置いてゆくだろう。私は、大統領は、まさに以前行動したように再び行動し、彼が下したような決定を再び下し、彼が引き受けたような責任を再び我が身に引き受けるものと確信している。」

その際報道官は「おそらくもっと効果的に統合プロセスを行うことができたかもしれないし、クリミアの生活の質を向上させるため予算をもっと効率的に使えたかもしれない」と認め「大統領もこの点は自覚している」と述べた。

18日土曜日、クリミアはロシアとの再統合3周年を祝った。2014年クリミアは、ウクライナでの国家クーデター後に実施された住民投票の結果、再びロシアの一部となった。投票では、クリミア住民の95%以上がロシアとの再統合に賛成の意思表示をした。それより前にポクロンスカヤ氏は「スプートニク」のインタビューでクリミアの発展について語った。

<http://sptnkne.ws/dRnh>

稲田氏、北方領土への新師団配置とミサイル配備に抗議

(スプートニク 2017年03月20日 20:29)

© REUTERS/ Toru Hanai <https://goo.gl/jByTIH>

稲田朋美防衛相は20日の露日防衛相会談で、ロシアがクリル諸島（北方領土）を含む地域に新たな師団を配置すると表明したことや、択捉、国後両島への地対艦ミサイル配備について抗議した。共同通信が報じた。

これに対してショイグ氏は、日本に配備されている弾道ミサイル防衛体制に関し「アジア太平洋地域の戦略バランスに影響を与える恐れがある」と懸念を表明している。ショイグ氏は会談冒頭「ロシアと日本には共通の脅威がたくさん存在している。一緒に手を組んで対応しなければならない」と述べた。双方は、自衛隊とロシア軍の共同訓練を継続することで一致した。一方、外相会談では岸田外相は、18日の露日外務次官級協議を踏まえ、北方領土での共同経済活動の実現に向けた協議加速で一致したい考えを示した。北方四島の元島民の高齢化を踏まえ、墓参での航空機利用や、入域手続き簡素化の早期実施も申し合わせる。岸田外相は「（日ロ）両首脳の手配を、スピード感を持って実現するべく話し合いたい」と強調し、これに対してラヴロフ外相は「協力は平和条約問題の解決に向けて環境を整える努力の、重要な一歩だ」と応じた。

<http://sptnkne.ws/dRcJ>

日露協議2プラス2が始まる

(スプートニク 2017年03月20日 20:31)

© Sputnik/Alexander Sherbak/TASS/P00L <https://goo.gl/rq6gPo>

日本・ロシアの外務・防衛閣僚協議（2＋2）が20日午後、東京都内で始まった。北朝鮮の核・ミサイル開発を含むアジア太平洋地域の安全保障環境や両国の安保協力を巡り意見を交わす。2＋

2 は 2013 年 11 月以来、3 年 4 ヶ月ぶりで 2 回目となった。

<http://sptnkne.ws/dRcV>

2 + 2 協議－露日関係の新たなレベル

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 22:08)

© Sputnik/Alexander Sherbak/TASS/POOL 1/2 <https://goo.gl/HhPK9p>

東京で 20 日、露日「2 + 2」協議が行われた。協議には両国の外交担当と防衛担当大臣が参加した。協議開始前、ロシアのラヴロフ外相は「2 + 2」協議について、このようなフォーマットの協議そのものが、対話を質的に新たなレベルへ導くことを目指しているのを物語っていると述べた。

露日協議 [2 プラス 2] 初日の会談結果 <https://goo.gl/670nKj>

<http://sptnkne.ws/dRdh>

露日「2 + 2」協議 トピック (13 記事)

<https://goo.gl/FzOzfe>

トランプ大統領：金正恩氏は「非常に悪い振舞いをしている」

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 16:31)

© AP Photo/ Martinez Monsivais <https://goo.gl/dldUtD>

トランプ米大統領は、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長を厳しく批判した。Fox ニュースが報じた。トランプ氏は週末を過ごした別荘「マー・ア・ラゴ」があるフロリダで記者団に「彼は非常に、非常に悪い振舞いをしている」と述べた。またトランプ氏は、北朝鮮に関する会議を開いたことを明らかにしたが、具体的に何を協議したのかは明確にできなかった。金正恩氏は 18 日、高出力ロケットエンジンの実験後、北朝鮮ロケット産業の「新たな誕生」について述べた。

<http://sptnkne.ws/dRmF>

日露は南クリルへの飛行機往來を検討している－日本外相

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 22:26)

© Sputnik/ Alexander Lyskin <https://goo.gl/ntRlrg>

日本とロシアは南クリルへの飛行機往來を検討している。20 日、日本の岸田外相が、両国の外務・

防衛担当閣僚が参加した 2 + 2 協議を総括した記者会見で明らかにした。外相は元島民の墓参に関して、出入り地点を複数つくることが計画されているほか、4 島を飛行機で訪問する可能性について実務レベルで検討されることも確認した。

日本人が南クリルをビザなしで訪問する交流プログラム拡大に関する問題は、ロシアのプーチン大統領と日本の安倍首相が昨年 12 月の露日首脳会談で議論した。プーチン大統領は、サハリン州と北海道の住民が自由に越境できる制度を導入することを提案した。

twitter.com/ <https://goo.gl/UleDJc>

東京で 20 日、露日「2+2」協議が行われた。協議には両国の外交担当と防衛担当大臣が参加した。

<http://sptnkne.ws/dRs9>

英国の E U 離脱 3 月 29 日に開始

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 21:40)

© REUTERS/ Stefan Rousseau <https://goo.gl/gWIVKa>

メイ英首相は 3 月 29 日、英国の E U 離脱 (Brexit) プロセスを開始する。英国の欧州連合離脱省は声明を表し、「英国のバロー駐 E U 大使は今朝、欧州理事会トップの事務所に対し、英国は 3 月 29 日にリスボン条約第 50 条を発動させる構えだと通知した」ことを明らかにした。

<http://sptnkne.ws/dRs9>

メルケル首相、トランプ大統領との会談前にプレイボーイ誌に目を通す

(スプートニク 2017 年 03 月 20 日 22:34)

© AP Photo/ Markus Schreiber <https://goo.gl/eloiMl>

ドイツのメルケル首相は、ホワイトハウスでのトランプ米大統領との会談前に、プレイボーイ誌に掲載されたトランプ氏のインタビューに目を通した。インディペンデント紙が、ドイツの政府関係者の話を引用して伝えた。

消息筋は、トランプ氏は 1990 年のプレイボーイ誌のインタビューで政治方針を挙げ、「それらを今、大統領として実現しようとしている」と指摘した。メルケル陣営はトランプ大統領との会談に向けた準備の一環として、トランプ氏と英国のメイ首相、日本の安倍首相、カナダのカナダ首相などとの会談も分析したという。

トランプ大統領とメルケル首相の会談は3月17日にワシントンで行われた。大統領執務室での写真撮影では、トランプ氏が記者団の目の前でメルケル首相との握手を無視するという気まずい場面もあった。

<http://sptnkne.ws/dRwQ>

米国はイラクでできなかったことを北朝鮮でできるのか？

(スプートニク 2017年03月20日 23:00 ドミトリー・ヴェルホトウロフ)

© REUTERS/ Damir Sagolj <https://goo.gl/M7qnGH>

米国は自国の対北朝鮮政策をどうやら真剣に見直す準備をしている。ティラーソン米 국무長官は訪日中に、「北朝鮮を交渉の席につかせる過去20年間の外交的努力は失敗したと理解することが重要だと考える」と述べた。

ティラーソン氏によると、米国はその間、援助として北朝鮮に13億5,000万ドル(約1,500億円)を割いてきたが、北朝鮮の核・ミサイル能力発展しか導かなかったとして、「別のアプローチが必要なのは明らか」と述べた。

しかし、米国が北朝鮮に何らかの譲歩を行おうとせずに、制裁でもって強いようとする試みが失敗に終わったという条件下では、「別のアプローチ」というのはおそらく、軍事作戦準備を意味するものだろう。ワシントン・ポスト紙によると、ホワイトハウスでは『物理的オプション(kinetic options)』という、北朝鮮に対して力行使する可能性を意味する特別な表現さえ現れた。

これに関連して、次の疑問が浮かぶ。北朝鮮に対する軍事作戦において米国は何を当てにできるのか？というものだ。トランプ大統領が2度めの長期間続く血塗れの朝鮮戦争を全く繰り返したくないのは明らかだ。トランプ政権に北朝鮮に対する迅速な勝利のプランが有ることは明白だ。その詳細は明らかになっていないが、その全体像は次のようだと予想できる。

第1の要素は、超音速高精度兵器による最重要軍事施設への攻撃。「kinetic options」という表現自体はただ単に現れたわけではないようだ。これは、掩体壕を破壊する地中貫通弾を意味するかもしれない。米空軍には、イラクで用いられた「BLU-113」があるのだ。もしくは、2013年に飛行試験をクリアした超音速巡航ミサイル「X-51」を意味するのかもしれない。いずれの場合も、運動エネルギーが用いられている。

おそらく、当てにされているのは超音速ミサイル、そしてそもそも、決定後60分以内に世界のあらゆる地点に打撃を与えるという『迅速なグローバル打撃(Prompt Global Strike)』という米国の最新軍事戦略の実験だろう。もしこれが対北朝鮮で成功すると、超えられない米国の力の優位性が全世界に示される。

第2の要素は、最新型ステルス機F-22とF-35による大規模空爆だ。F-22は少なくとも4機、韓国に投入されており、F-35は日本の岩国基地に配備されている。北朝鮮の対空システムでは最新鋭機体の空爆を退けられず、空爆前にすでに高精度超音速兵器によって破壊されている制御システムや最重要施設にとどめを刺すとみられている。

第3の要素は、北朝鮮の政治・軍事指導部の迅速な確保ないし除去を目的とした、制限された地上軍の投下だ。その後、戦争は終結するはずだ。

この戦略の中で原則的に新しいものは、超音速ミサイルの点で、その他では、対北朝鮮作戦は全体としては2003年のイラク戦争の繰り返しであり、技術的優位の使用と、突然の打撃による北朝鮮軍の士気喪失の上に成っていると、気づくことができる。しかし北朝鮮は当然、イラクでもなければ、米国の侵略に対する抵抗の度合いも格段に高くなることは疑いない。さらに、北朝鮮には反撃の手段がある。

第1に、北朝鮮には朝鮮戦争の後60年に渡って建てられた、地下防空壕の発達したシステムが存在する。その数は多く、全ては破壊できない。第2に、本部と通信設備が攻撃された場合、予備の司令塔や権限移行手順、そして戦時の際の自立した行動の計画が準備されている。そして第3に、北朝鮮には新しい固体燃料ミサイルを用いた自前の予防的攻撃ないし反撃の可能性が現れた。

それに関連して、最初の打撃が不意をついたものだとしても、米国が指揮、本部、連絡系統、弾道ミサイルサイロなど最重要施設を一気に完全に破壊できるかという点に疑問がある。もし指揮が完全に制圧できないと、米国のプランの他の項目は、困難に直面する。そして北朝鮮軍には自身に有利な方に情勢を持ち返す可能性が現れる。

結果、北朝鮮に対する迅速で余裕の勝利はかなわない。もし朝鮮半島で紛争が勃発すると、戦争は長く破壊的なものになる。韓国が経済的に破壊され、自衛隊は大きく弱まり、第2次世界大戦後に達成した、地域での米国の政策のすべての果実が台無しになる。それゆえ、朝鮮半島問題に対する米国の「新たなアプローチ」が本当の意味で「異なる」ものになることを願う他ない。

※なお記事の中で述べられている見解は、必ずしも編集部との立場とは一致していません。

<http://sptnkne.ws/dRus>

南スーダンの空港で飛行機が墜落 数十人が死亡【写真】

(スプートニク 2017年03月21日 00:49)

◎ 写真: Youtube/FastestBreakingNews <https://goo.gl/ceIR9v>

南スーダンで44人を乗せた飛行機が墜落した。報道によると、搭乗者全員が死亡した。事故が起きたのは、バハル・アル・ガザール地方のワーウ州の州都ワーウの空港だということだ。南スーダ

ン紙「National Courier」は、墜落したのは航空会社「Supreme Airlines」の便だと報じている。ツイッターに投稿されている画像では、機体がほぼ完全に壊れているのが見て取れる。

twitter.com/ <https://goo.gl/jM7b4t>

twitter.com/ <https://goo.gl/lgFIpT>

<http://sptnkne.ws/dRuF>

露日外務・防衛担当閣僚協議 抗議の出し合いも顔合わせ皆無よりまし

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 00:49 リュドミラ・サーキャン)

© Sputnik/ Vitaliy Belousov <https://goo.gl/Wz1mlf>

3 月 20 日、21 日と東京では露日の外相、国防相らによる協議が実施。ラヴロフ外相は岸田外相と、ショイグ国防相は稲田防衛大臣とそれぞれ会談を行っている。

何よりもまず、2 + 2 形式での協議が 2013 年に初回が実施されて以来、再開されたという事実自体、楽観的な気運を与えている。これまで日本政府が同様の形式で協議を行ってきた国は米国、豪州の 2 国のみ。いずれも日本にとってはアジアにおける安全保障上の主たるパートナー国だ。ウクライナでの紛争が原因となり、このフォーマットは凍結されていた。対話再開について語られ始めたのは 2016 年 12 月のプーチン大統領の訪日が行われてからだった。

アジア太平洋地域の安全保障問題はロシア、日本双方共に憂慮の種ではあるが、たとえば北朝鮮の核プログラムや弾道ミサイル発射に対する両国の立場は一致してはいても、そのほかの一連の問題ではお互いクレームを抱えている。ロシアは日本領内に米MDが配備される可能性について憂慮しており、日本もクリル諸島におけるロシア軍の軍備強化を懸念している。双方ともがこうした行為は決して他国に対するものではなく、完全に国家安全保障と国防能力の観点に基づいたものだと言明している。

ロシア科学アカデミー、極東研究所、日本調査センターのヴァレリー・キスタノフ所長は、交渉が殊更な成果を挙げたとは思わないものの、意見交換が行われるだけでも緊張や相互不信は取り除かれるとの見方を示し、次のように語っている。

「残念ながら交渉の大部分は公表されていない。私の予想どおり双方が抱える憂慮が出された。稲田防衛大臣は南クリル諸島にロシアの軍事ミサイルが配備されることに対して抗議した。我々もまた米MDの日本配備について抗議を示した。抗議を出し合ったが、それでも全く顔を合わせないよりましだ。緊張緩和、相互の憂慮の除去、立場説明、協力の何らかの形の模索が行われている。」

双方は国防省路線での協議の継続、搜索救助活動の合同演習、今年、日本の自衛隊の実習船がロシアの港に寄港することで合意した。未解決の領土問題は、クリル諸島での合同経済活動の実施に合意し、これが慎重な楽観主義をかもしだしているとはいえ、依然として露日関係に作用し続けている。これについての交渉は3月18日、両国の外務次官級協議で話し合われている。双方がさまざまな分野でのプロジェクトの合同実現に向けた提案をまとめて提出しており、その中には漁業、医療、観光、学術調査などでの協力が入っている。諸島の持つ、未だ十分に開かれていない可能性は非常に大きく、日本の投資家らにとっては協力して開発する多くの方面が興味深いものとなりうる。

一方で複合戦略調査研究所、分析調査部のヴェーラ・コノヴァ副部長は、プロジェクトがいかに魅力のあるものであっても、それはロシアと日本の法律に矛盾しないものでなければならないと指摘し、次のように説明している。

「仮に日本企業がクリル諸島に来るとすれば、これらは外国における外国企業として会社登録を行わねばならず、これによってクリル諸島はロシアの領土であることを認めることになる。政治的観点からすればこれは日本政府にとっては受け入れられないことだ。このため提案はすべて、こうした政治的なことを迂回して日本企業がクリル諸島発展に投資できるように構築されている。この政治上の障害を迂回するためにどういった法的メカニズムが提案されるかは、現時点では言うのは難しい。だが日本の投資家らにクリル諸島での作業を提案するためには、いかにロシア領内に別のストラクチャーを創設することなくこれが行えるかを提案することが決め手となる。もしこのメカニズムが最高レベルで採択されれば、これは日本の投資家らが諸島に来るための後押しになるだろう。」

東京での協議と平行して札幌でも2017年度の両国のビザなし交流の協議が行われた。この席で2017年度のビザなし交流の全体数も前年の2016年度と同様の9回に維持し、南クリルを520人の日本人が訪問し、日本を339人のロシア人が訪問することで合意に達している。現在ロシアも南クリル諸島の元住民が島に残された先祖の墓参りを行うための制度の今後の簡素化について活発な作業を行っている。

twitter.com/ <https://goo.gl/EJk9BT>

<http://sptnkne.ws/dRxU>

【訃報】 米大富豪ロックフェラー氏が101歳で

(スプートニク 2017年03月21日 01:57)

© AP Photo/D. Pickoff <https://goo.gl/IPsg2J>

伝説的な財閥を治めるロックフェラー家の当主、デイヴィッド・ロックフェラー氏が101歳で死去した。広報担当は、ロックフェラー氏が20日、米ニューヨーク州ポカンティコヒルにある自宅で眠っている間に安楽死したと発表。AP通信が報じた。デイヴィッド・ロックフェラー氏は、スタ

ンダード・オイルの創業者であり米国人初の 10 億ドル越えの資産を持った人物、ジョン・デイヴィソン・ロックフェラー氏の孫。

<http://sptnkne.ws/dRwb>

米情報機関 ロシアが選挙に介入との説に依然として固執

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 00:49)

◎ 写真: National Security Agency <https://goo.gl/2q0shH>

米国の情報機関は、ロシアが選挙に介入したとの主張に依然として固執しているものの、証拠は提出しない。米国家安全保障局のマイケル・ロジャース局長が発表した。ロジャース氏は上院の情報委員会の公聴会で、「（ロシアの介入に関する）我々の評価は変わっていない」と述べた。ロジャース氏は「今日の審議では、私は一般にアクセス可能な情報に制限する」とした上で、「一連の問題についての具体的なデータを提出しない」と付け加え、機密情報については話し合わないことを強調した。さらにロジャース氏は、「情報筋を守る」ために、情報機関はいかにして結論に至ったかについての詳細を提供するつもりがないと改めて主張した。

<http://sptnkne.ws/dRwy>

ダーイシュ関与容疑の日本人 ベラルーシ入国を断られる

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 04:34)

◎ Sputnik/ Boris Babanov <https://goo.gl/pzqdYQ>

ベラルーシの国境警備隊が、ダーイシュ（イスラム国、I S）との関与を先に疑われた日本人の入国を拒否した。国家国境委員会が 20 日、発表した。

出来事はミンスク第 2 空港で 19 日夜に起きた。キエフ発ミンスク着の便の乗客チェックの際、48 歳の男性が、ベラルーシ入国が閉ざされているか、好ましくないとされている人物のリストに入っているのが見つかった。

パスポートは、男性が戦闘行為が行われていた時にウクライナやイラクに滞在していたことを示していた。国家国境委員会は、「さらに、オープンソースの分析により、この日本市民は 2016 年 10 月、イラク領内でダーイシュ関与を疑われて拘束されていた」と発表した。

<http://sptnkne.ws/dR9m>

ソフトバンク社、米社への投資中止、アップル社との関係を重視か

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 09:18)

© REUTERS/ Thomas Peter/File Photo <https://goo.gl/j6RRKE>

米紙ウォール・ストリート・ジャーナル（電子版）は 20 日、ソフトバンクグループが、米グーグルの基本ソフト（OS）「アンドロイド」の開発者が創業したベンチャー企業への投資を取りやめたと報じた。

同紙が複数の関係者の話として伝えたところでは、ソフトバンクはアンドロイドの生みの親であるアンディ・ルービン氏率いる米エッセンシャル・プロダクツ社に 1 億ドル（約 113 億円）を投資する計画だった。ソフトバンクの孫正義社長は、エッセンシャル社が今春発売予定の高機能スマートフォンについて、日本での販売を支援することも約束していたとされる。

しかし、ソフトバンクが IT 分野への投資を目的に近く設立する 10 兆円規模のファンドにアップルが出資することが決まり、スマホ分野で同社と競合するエッセンシャルへの投資が難しくなったという。時事通信が報じた。その他、ソフトバンク社はモバイル通信キャリアを買収しようとしたが、事実上に断念したと伝えられた。

<http://sptnkne.ws/dRBg>

13 カ国からの米国行き航空便で電子機器持ち込み禁止へ

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 09:26)

© AP Photo/ David Goldman <https://goo.gl/hja059>

ガーディアン紙は 20 日、サウジアラビア・ヨルダン・他 12 カ国からのアメリカに向かう航空便は電子機器機内持ち込みを禁止になると報じた。ガーディアン新聞は 20 日、サウジアラビア・ヨルダン・他 12 カ国からのアメリカに向かう航空便は電子機器機内持ち込みを禁止になると報じた。以前、ロイター通信はトランプ米政権がテロ対策のため、米国に向かう一部の航空機の搭乗者が電子機器を持ち込むのを禁止する方針を 21 日にも発表すると伝えた。

同紙が伝えた情報によれば、米国交通安全局（TSA）は 13 カ国の航空会社に携帯電話より大きい電子機器を禁止するように非公式に要求した。危機のブラックリストにはノートパソコン、タブレット、Kindle 電子ブックやデジカメさえも載っているとされる。月曜日に上記の通達が各航空会社向けに発送され、96 時間以内に執行される、とガーディアン紙が伝えた。

<http://sptnkne.ws/dRBm>

商談中、ベテラン通訳は何を考えているのか？ 日露メンタリティの見える壁

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 09:02 徳山あすか)

© Fotolia/ Auremar <https://goo.gl/f306bd>

先月、日本センターの主催で、講師に伊藤忠商事モスクワ事務所のドミトリー・ヴォロンツォフさんを招き、通訳講座「経済・ビジネス分野における露日口頭通訳の実践」が開催された。会場には現役の通訳やその卵、日本企業に勤務する人などが詰めかけ、皆真剣に聴き入っていた。

ヴォロンツォフさん自身はビジネスマンであり、通訳を専門としているわけではないが、ロシア人と日本人の商談に数え切れないほど参加してきた。プライベートでは頻繁に日本旅行へ出かけており、なんと日本人でも難しい「全都道府県制覇」を成し遂げた。そのときの写真や自身のエッセイをもとに、愛する日本についてロシア人に紹介するため、自身のウェブサイトも立ち上げた。まだ日本語版はないものの、日本の多様性がわかり、見るだけでも楽しい。本稿では、そんなヴォロンツォフさんの豊かな経験からくる露日通訳のアドバイスを少しだけご紹介しよう。

写真：旅行中のヴォロンツォフさん

Dmitry Vorontsov <https://goo.gl/QXndmv>

ロシア語を少しご存知の読者の皆さんは、日本語に直訳すると奇妙に聞こえるケースが多いことにお気づきだろう。最も典型的な単語は「уважамый」（尊敬する～）だ。スピーチの冒頭では必ずと言ってよいほど使われるこの言葉だが、会議のしょっぱなで「尊敬する山田様」などと直訳すると、日本語ではやけに仰々しくなってしまうので、「お集まりの皆さん」や単に「○○さん」とすれば自然な会話となる。

ビジネスの第一歩はパートナーの名前を覚えて信頼関係を築くことである。しかし多くの場合、ロシア人の名前に特徴的な「父称（ふしょう）」は日本人をパニックに陥れる。父称は父親の名前の語尾を変化させて作るもので、下の名前の後に置かれる。例えばプーチン大統領のフルネームはウラジーミル（名）・ウラジーミロヴィチ（父称）・プーチン（姓）である。このことから、プーチン父子は同じ「ウラジーミル」という名前であることが分かる。父称が必要なのは、呼びかけの際に、その人物に最大限の敬意を表すためである。しかしヴォロンツォフさんは「父称はわかりにくいので、日本人に対してはむしろ使わない方がいい。イワノフ部長、というように苗字に肩書きをつけると便利」とアドバイスする。

ロシア人が知っていても日本人が知らない地名、あるいはその逆もある。例えば「ノボロシースク」という場所の名前が出てきたら、日本人のために何かしらの説明を加えてあげる必要がある。黒海の大きな港がある場所、と言うと「ああ、そうなのか」と理解してもらえる。そのためには、自分がその場所について知っている必要がある。秋田から鹿児島、というのも同様。ロシア人が秋田も鹿児島もどこにあるか知らなかったら、距離感や規模感は伝わらない。

ロシア人と日本人との商談では、ロシア人がおしゃべり好きなあまり、本来のテーマから脱線す

ることがある。そこで会議冒頭で「今日は何について話すのか」ということをロシア側から発言してもらおうとよい。今日のテーマについて日本人に認識させるとともに、主題から離れないようにする効果があるというわけだ。通訳にとって困ってしまうのは、「YES」か「NO」で答えられる簡単な質問にもかかわらず、答えを言わずに延々と説明を始める人がいることだ。そうなると「通訳が正確に訳していないのではないか？」と、あらぬ疑いをかけられることもある。ヴォロンツォフさんは「たとえ気まずくても、話を遮って本題に戻すべき」と話す。

また筆者にとって最も衝撃だったのは、日時の表現についてである。「2日後」とか「2週間後」という表現は日本人にとっては具体的な日付を示すが、ロシア人からしてみると「いつになるかわからないが、とにかく今ではない」ということにすぎない。例えば「2週間後に回答します」と言われたのが4月1日だったとして、4月15日に回答をもらおうとすると、用意できていないということはザラである。ヴォロンツォフさんは、時間の概念によるトラブルを防ぐため、「10日後」とか「来週の週末」という曖昧な言い方を使うのではなく、「デッドラインは4月20日の日本時間午後3時」というように、具体的に日時を名指しして共有することが大事だと主張する。

参加者たちは講義を聴くだけではなく、ヴォロンツォフさんの実際の経験をもとにした素材を使い、日本語→ロシア語の通訳実践練習を行った。トライしてみると、言葉に詰まる人が続出。唯一、課題を完璧に訳せたアンナ・レショワさん（YKKロシア勤務）に話を聞いたところ「ヴォロンツォフさんの話はとても勉強になりました。今日得た知識を、仕事の中で生かしていきたいと思います。しかし実際は、主題からそれたことを長々と話す人がいたとき、それを止めるのはなかなか難しいです」と日本語で答えてくれた。

ヴォロンツォフさんは「大学で日本語を学んで以来、読む・聴く・話すなど、何らかの形で毎日必ず日本語を使うようにしています。市販の辞書はもう役に立ちませんから、知らない単語はインターネットで調べて、自分の辞書を作っています。わからない時はもう一回聞いてもいいわけですから、とにかく恐れたり黙り込んだりしないこと。助けてくれるのは経験だけです」とエールを送った。

<http://sptnkne.ws/dRBn>

南スーダンで墜落機の乗客が全員生還

(スプートニク 2017年03月21日 10:08)

◎ 写真: Youtube/FastestBreakingNews <https://goo.gl/G6TQem>

南スーダンのBAY市の近くに墜落した旅客機の乗客は一人も死亡していない、AFP通信が現地の空港関係者からの情報に基づいて伝えた。マスコミが以前伝えたきたところだと、飛行機は44人が搭乗していて、全員は助からなかった。しかし、今回のAFP報道だと、14人が負傷し、入院した。

国際空港マネージャーのスティベン・ユングレ (Stephen Youngule) は、飛行基は一同滑走路に触れ、バウンドしてから壊れて炎上した。飛行機ドアは開けられていたため、レスキュー隊は速やかに乗客を避難できた。

<http://sptnkne.ws/dRBp>

「死の集団」が理由でロシアでの自殺件数が1年で60%も急上昇

(スプートニク 2017年03月21日 10:31)

© Flickr/ ryan melaugh <https://goo.gl/SwrVAg>

2016年、ロシア人の自殺件数がほぼ60%急上昇した。増加の主な原因は、盛んな「死の集団」の活動。子供の権利連邦大統領全権代表アンナ・クズネツォワ氏が発表した。ロシアメディアが報じた。クズネツォワ氏は非常事態省の危機的状況における国立管理センターでの「未成年者の自殺予防について」の電話会議で、「2011年から2015年にかけて、自殺件数は安定して1年に10%低下していた。2011年の728件から2015年には460件になっていた。一方、2016年には(720件と)急上昇が見られる。我々は5年前に急速に巻き戻しになったことになる」と述べた。

クズネツォワ氏によると、自殺件数増加は「SNSにおける『死の集団』の雪崩のような増加」に原因があるとした上で、2016年の学期には、47%のロシアの学校で学校心理士がいなかったと強調した。

<http://sptnkne.ws/dRBt>

露・モンゴル共同軍事演習「セレンガ・2017」、1千人強参加

(スプートニク 2017年03月21日 12:14)

© Sputnik/ Igor Russak <https://goo.gl/7FDqX8>

ウランバートル市(モンゴル)で開かれた「セレンガ・2017」ロシア・モンゴル演習企画会合の協議は第一段階が終了し、その軍事演習の両国参加人数は1千人強で決定、とロシア連邦・東地方隊の報道部のアレクサンドル・ゴルデエフ第二部長が記者団に声明した。以前の報道では、党軍事演習は今年の後半にモンゴル国内の演習所で行われる。2016年の時にロシア・ブリヤートの「ブルドゥヌィ」という演習所でされた。「セレンガ」演習は2008年から毎年行われてきた。セレンガとはブリヤート最大のセレンガ川という。

<http://sptnkne.ws/dRBv>

米国務長官、4月中旬に訪露、ロシア重視か

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 14:23)

© REUTERS/ Jonathan Ernst <https://goo.gl/OT33jZ>

ロイター通信は 20 日、米当局者の話として、ティラーソン国務長官が 4 月 12 日にロシア初訪問を計画していると報じた。一方、4 月 5、6 両日にブリュッセルで開かれる北大西洋条約機構（NATO）外相理事会には欠席する意向で、トランプ政権の同盟国よりロシアを重視する姿勢に懸念が高まりそうだ。ロイター通信によると、ティラーソン長官が外相理事会を欠席するのは、4 月 6、7 両日で調整されているフロリダ州での米中首脳会談に出席するためという。

トランプ大統領はオバマ前政権時代に悪化した対ロ関係の修復を目指しており、ティラーソン長官のロシア派遣はその第一歩となる。ティラーソン氏は米石油大手エクソンモービルに勤めていた時代からロシアのプーチン大統領と個人的な親交がある。時事通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dSg4>

ホワイトハウス、北朝鮮に関する政策についての新たな提案を策定中

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 15:06)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/XHAXJr>

トランプ米大統領は、今後数週間のうちにも北朝鮮に関する米国の政策についての提案リストを検討する可能性がある。20 日、ロイター通信が、米政府高官の話を引用して報じた。ロイターによると、政策提案リストは 4 月に予定されている中国の習国家主席との会談までにトランプ大統領に提出される可能性がある。「北朝鮮への予防攻撃」は今も議論されているものの、ホワイトハウスは「北朝鮮を国際金融システムから締め出す」制裁を検討しているという。米国は「特に北朝鮮とビジネスを行っている中国の銀行や企業への経済、外交的な圧力を強める」ことを望んでいるほか、米国の同盟国である韓国そして日本との防衛力も強化、サイバーツールも使用する方針だという。

<http://sptnkne.ws/dRGA>

ハバロフスクに温室を建設した日揮、別の分野でも協力？

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 16:25)

© Sputnik/ Aleksander Kryazhev <https://goo.gl/URmLYH>

ハバロフスクの先進発展領域（TOR）における野菜温室の建設に出資した日揮（JGC）が、医療サービス分野でハバロフスク地方と協力する可能性を調査している。21 日午前、ハバロフスク

地方政府が伝えた。

日揮の鈴木正徳取締役によると、TOR「ハバロフスク」では2016年、400トン以上のトマトなどの野菜が育った。同社はプロジェクトの第2段階となる面積2.3ヘクタールの別の温室施設の建設に着手した。

一方で鈴木氏によると、日揮は農業分野に留まる意向はなく、同社の専門家らが保健分野に関するハバロフスク地方の可能性を慎重に調査しており、協力に関する提案を行う予定だという。

<http://sptnkne.ws/dRGP>

「ダーイシュ」のリーダー6人が空爆で死亡—動画が公開される【動画】

(スプートニク 2017年03月21日 23:27)

© REUTERS/ Alaa Al-Marjani <https://goo.gl/OKhrP0>

ネット上に、イラクのモスルでテロ組織「ダーイシュ（IS、イスラム国）」のリーダー格6人が死亡した米空軍の空爆の動画が投稿された。

通信社 Rudaw が、イラク国防省の発表を引用して空爆の状況について報じ、動画がリソース LiveLeak で公開された。空爆が行われたのは3月10日。動画はそれから10日後に公開された。

イラク国防省の代表者らによると、死亡したリーダーは全員外国人で、ロシア人、フランス人、トルコ人、そしてモロッコ人3人が死亡した。

動画 https://www.liveleak.com/11_embed?f=22e928df2b9d

<http://sptnkne.ws/dRHA>

FAZ：ティラーソン氏はNATOよりロシアと中国を選んだ

(スプートニク 2017年03月21日 18:30)

© Sputnik/ Eduard Pesov <https://goo.gl/Pm3590>

ティラーソン米務長官が、中国の習国家主席と会談し、その後ロシアを訪問するためにNATO外相会議の欠席を決めたことは、米国のNATO同盟国を不安にさせている。独フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトゥング紙が報じた。

同紙によると、ティラーソン氏にとっては4月6、7両日にフロリダで行われる習国家主席との

会談が優先であるため、「ティラーソン氏にはNATO外相のための時間がない」。さらにティラーソン氏は国家主席との会談後まもなくロシアを訪問する。米国の元政府関係者は、「国務長官のこのような会談計画は、米国の同盟国の懸念を呼ぶ恐れがある」と危惧している。

先に米 국무省は通信社「スプートニク」に、ティラーソン氏が4月にロシアを訪問すると伝えた。

<http://sptnkne.ws/dRJm>

国連が最も幸福な国を明らかに

(スプートニク 2017年03月21日 19:52)

© REUTERS/ Nils-Erik Bjoerholt/NTB Scanpix <https://goo.gl/3Tb0iS>

国連は、世界155カ国を対象にした2017年度世界幸福度報告書(2017 World Happiness Report)を20日発表した。首位には前年度4位だったノルウェーが躍り出た。最下位は南アフリカだった。ロシアは49位で、前回の56位から7つ、日本は51位で、前年度の53位から2つ順位を上げた。

上位4位はノルウェー、デンマーク、アイスランド、スウェーデンとなっている。この4カ国では、「福祉、自由、寛容、誠実、健康、収入、良き統治」といった幸福度を支える主要な要因全てでランク入りしていると、報告書にはある。

富裕諸国における幸福度の水準の差は収入ではなく、心身の健康と人間関係の差によって説明される。最大の単一の不幸の源は精神疾患だ。貧困国では所得の差がより大きな問題となるが、それでも精神疾患が不幸の主要な源である。

米国は2007年度には3位にランク入りしていたが、2017年度は14位となった。これは、社会的支援の減少と腐敗の増加で説明される。そしてこの要因はまさに、北欧諸国が上位にランク入りしているかを説明する。

世界幸福度報告書は2012年に最初の報告書を発表した。

<http://sptnkne.ws/dRNj>

イスラエルの無人機はシリアで撃墜されていない

(スプートニク 2017年03月21日 20:44)

© AFP 2017/ Ahmad Gharabli <https://goo.gl/fNQCnh>

イスラエル軍はシリアで無人機を失ったことを認めたが、無人機は撃墜されたのではないと主張

している。エルサレム・ポスト紙が報じた。

先にレバノンのテレビ局アル・マヤディンは、シリアの防空システムが月曜夜、同国南西部でイスラエルの無人機を撃墜したと伝えた。マスコミによると、無人機はシリアのクネイトラで領空侵犯した。

シリアとイスラエルの関係は金曜日にイスラエル軍機がシリア上空で地上から砲撃を受けた後、悪化した。

イスラエル軍はこれについて、イスラエル空軍がレバノンの運動体「ヒズボラ」向けの武器を運んでいた車列を攻撃しようとしていた時に起こったと発表した。

<http://sptnkne.ws/dRPH>

イヴァンカ・トランプ ホワイトハウスのオフィスと機密情報へのアクセス権を得る

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 22:02)

© AFP 2017/ Jim Watson <https://goo.gl/CS1XVt>

トランプ大統領の娘のイヴァンカさんはホワイトハウスのオフィスと、機密情報へのアクセス権を手に入れる。米政治メディア「Politico」がイヴァンカさんの弁護士を務めるジェイミー・ゴアリック氏の情報を元に報じた。

イヴァンカさんは政府の役職として公式に登録されず、給料を受け取らない。イヴァンカさんは大統領の「目となり耳と」なり、父の広い範囲の問題の助言を行う。

イヴァンカさんには政府で公式の役職が与えられないものの、公職にある大統領顧問らと同様の情報保管規則が適用される。倫理監督機関はすぐさま、利益背反の可能性を懸念し、イヴァンカさんは全職員のための規則の対象にはならないことを指摘した。

イヴァンカさんのスポークスマンは、利益背反の問題は政府論理事務所と「折り合いがついた」と述べた。イヴァンカさん自身は、トランプ大統領に対して率直な助言を行い、国家公務員の全ての倫理規則に自発的に従っていくと述べた。

先に、ネット上では、カナダのトルドー首相と米国のトランプ大統領、そしてその長女イヴァンカさんが会った時の写真が注目を浴びた。

<http://sptnkne.ws/dRQF>

FBIがスプートニクを調査 注目してくれてありがとう

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 23:15)

© AFP 2017/ Mandel Ngan 1/2 <https://goo.gl/JPVMdi>

米連邦捜査局（FBI）は、米大統領選挙中のロシアの「介入」の件についてスプートニクや「ロシア・セヴォードニャ（RT）」を含む複数のニュースソースを調査している。ニュースポータル McClatchy DC が、消息筋 2 人の話を引用して報じた。

消息筋は、米大統領選期間中にトランプ氏がライバルのヒラリー・クリントン氏に負け始めた時、「ロシアのエージェント」が恐らく自動コンピュータープログラム「ボット」を使用してトランプ米大統領を支持する話題のリンクを SNS で拡散したと主張している。

消息筋によると、重要なものとなったのは Breitbart News や InfoWars、またロシアの RT News や Sputnik News を含む保守的なオンライン出版物の記事へのリンクを含む SNS 上の数百万の投稿。McClatchy DC が伝えた。

消息筋は、これらのうちの複数の話題は完全あるいは部分的に偽りだと主張している。なお、McClatchy DC は一切証拠を挙げておらず、FBI は McClatchy DC に対し、この件についてのコメントを拒否した。

先に、スプートニクと RT のマルガリータ・シモニヤン編集長が、ロシアのハッカーらが米国での検索システムユーザーを RT のサイトに転送したとの米上院議員の発言にコメントした。

<http://sptnkne.ws/dRRq>

北朝鮮 米空母破壊の動画を作成【動画】

(スプートニク 2017 年 03 月 21 日 22:02)

© REUTERS/ Damir Sagolj <https://goo.gl/jhrD1P>

北朝鮮のメディアが、北朝鮮軍が米国の爆撃機や空母を破壊したとの内容のプロパガンダ動画を公開した。英紙デイリー・メールが報じた。

画面には映っていない女性の声が、「ナイフが空母の喉を貫き、炎流が撃墜した爆撃機が空から落ちている」と喜ばしげに伝える。

モンタージュ映像のための素材として使われたのは、今年 3 月 1 日に始まり、現在まで続いている米韓合同演習「フォール・イーグル」の実際の映像。

動画 <https://youtu.be/70MTvxFzZ-Y>

先に北朝鮮の最高指導者・金正日は、米国が「1発の弾でさえ北朝鮮の方向に発した」場合、米国は核爆弾の打撃により「灰に」化すだろうとけん制した。

先に、トランプ米大統領は、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長を厳しく批判した。

<http://sptnkne.ws/dRT5>

米同時多発テロの被害者がサウジで裁判に

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 00:35)

© AFP 2017/ Seth Mcallister <https://goo.gl/5bFyc6>

2001 年 9 月 11 日に起きた米同時多発テロの犠牲者の残された親族が、テロ組織「アル・カイダ」を支援していたとして、サウジアラビアを提訴した。800 人以上からなる集団提訴は 20 日、米ニューヨーク・マンハッタンの連邦裁判所に出された。

原告側の主張によると、サウジアラビアは金融他の物質的支援をアル・カイダに行っていた。提訴文には、サウジアラビア政府は、少なくとも 3 人のテロ実行犯が同国民であり、テロ組織と関係を持っていたことを知っていたとある。これに関連して原告側は、サウジアラビアの助けなしには米同時多発テロは起こりえなかったと主張。このように、サウジアラビアはこれらの攻撃の結果与えられた、近親者の怪我や障害、死などの「全ての損害に対して原告へ全ての責任を負っている。」原告側はサウジアラビア政府から賠償金を徴収するように要求しているが、額は示されていない。

先の報道では、米国では 2001 年 9 月 11 日の同時多発テロの主犯と米政権がみなすクウェート出身のハリド・シェイフ・モハメド容疑者がオバマ前大統領に宛てて書いた 18 ページに及ぶ書簡が部分的に発表された。

<http://sptnkne.ws/dRXR>

フィリピン 南シナ海での建設で中国に訴え

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 17:43)

© AP Photo/ Rolex Dela Pena, Pool <https://goo.gl/ppDVNv>

諸国が領有権を争う南シナ海の島や岩礁において環境モニタリング基地を建てる準備を中国がしていると発表された後、フィリピンは中国の行動に対して強い抗議を表明した。ロイターがフィリピンのビタリアノ・アギレ法相の声明を基に報じた。

先に、諸国が領有権を争う南シナ海の諸島や岩礁において中国が環境モニタリング建設を予定していると報道された。環境モニタリング基地は南シナ海のスカボロー礁を含む 6 つの島と岩礁に建てられる可能性がある。

アギレ法相は、中国政府の行動に対してフィリピンが裁判所に訴えを出すつもりだと発言した模様。

ロイターによると、フィリピンのアベリヤ大統領報道官は、フィリピンが自国主権を守るため不可欠な措置を取ると述べた。フィリピンはスカボロー礁を自国の海域だと主張している。同岩礁のフィリピン名は「Bajo de Masinloc」。

先に、海上自衛隊は今年 5 月、日本最大の最新鋭ヘリコプター搭載護衛艦「いずも」を南シナ海に派遣する。日米印の共同訓練「マラバール」参加などが目的。ロイターが自衛隊の複数の関係者の情報を基に報じた。

<http://sptnkne.ws/dRZu>

エルドアン大統領「欧州はもうトルコに影響与えれず」

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 03:43)

© AFP 2017/ Adem Altan <https://goo.gl/0qS2x0>

トルコのエルドアン大統領は、欧州がもうこれ以上、EU への加入という口実でトルコに影響を与えることはできないと発言した。

トルコと EU の関係は、トルコ改憲をめぐる 4 月 16 日に行われる国民投票を前に、トルコ系の有権者に対する同国閣僚の演説を、ドイツ政府とオランダ政府が禁止したことで、陰悪化している。

エルドアン大統領は林業フォーラムで演説して、「EU 加盟も、移民合意も、何によっても我われを脅すことはもうできない。終わりだ。この期間は終了した。4 月 16 日、大統領制に移行しよう。そして我われには全く新しいトルコが生まれる。EU は長年、自身の基準を我われに指摘してきたが、今は自身でそれを踏みつけにしている。4 月 16 日のあと、席について、話し合おう。もうこのままではいけない。我われは必要なことを行おう」と述べた。

先に、トルコのエルドゥルム首相は、ここ数週間の出来事は欧州に反トルコ統一計画が存在することを証明しており、その参加国はドイツ、オランダ、オーストリア、スイスだと述べた。

<http://sptnkne.ws/dSsV>

トランプ大統領「米軍は 2011 年にイラクを撤退するべきではなかった」

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 04:48)

© AP Photo/ Andrew Harnik <https://goo.gl/L26mX9>

トランプ大統領はイラクのアバディ首相とホワイトハウスで会談し、そう述べた。トランプ大統領はまた、イラク現政権のダーイシュ（イスラム国、I S）との戦いへの努力を高く評価した。

トランプ大統領は、「もちろん、我われは去るべきではなかった。決して去るべきではなかった。真空が生まれ、われわれは何が起きたかを話し合った」とした上で、「あなた方が非常に尽力していることは知っています。これは単純な件ではなく、困難な仕事だ。あなたがたの兵は苦しい戦いを行っている」と指摘した。

スパイサー大統領報道官がツイッターでその前につぶやいたところ、トランプ大統領とアバディ首相はダーイシュとの戦いについて話し合った。

トランプ大統領は「我われはダーイシュを取り除くつもりだ。(それは)すでにもう起こっている」と述べた。トランプ大統領によると、この 5、6 週間で多くのことが変わった。

アバディ首相は一方、いかにイラクの軍が紛争地域からの難民を助けているかを語った。またアバディ首相は、米国入国を一時禁止する大統領令の対象の国のリストからイラクを除外したことに対して、トランプ大統領に謝意を伝えた。

先の報道では、イラク機がモスルで空爆を行い、テロ組織「ダーイシュ（I S、イスラム国）」の外国人リーダー 6 人が死亡した。

<http://sptnkne.ws/dStc>

マカフィー創業者がスプートニクのインタビューに答える「ロシアは民主党にサイバー攻撃をしていない」

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 05:37)

© AFP 2017/ Johan Ordonez <https://goo.gl/szCwMf>

ロシア大統領府は、米国の民主主義の基盤の弱体化を狙ったサイバー戦争を始めたとして非難されており、例として米民主党全国委員会への昨年のサイバー攻撃が挙げられている。

しかし、セキュリティソフト会社マカフィーの創設者、ジョン・マカフィー氏はスプートニクのインタビューを受けて、「米民主党全国委員会へのサイバー攻撃を行ったのはロシア人ではないと約束できる。用いられたのは古すぎるソフトウェアであり、国家に従うハッカーならば、最新版よ

り機能性に劣る古いソフトウェアを用いることはなかっただろう」とした上で、「良きハッカーは跡を消すだけでなく、他のものが全てを行ったなら起きていたであろう風に状況を見せかけることができるため、C I Aも私も、いかなるサイバー攻撃の源も特定することは事実上不可能だと長年主張している」と述べた。

スプートニクのインタビューを受けてマカフィーは、ロシアに対する非難は政治的に動機付けられたものだとの考えを示した。

F B I のジェームズ・コミー長官によると、昨年の米大統領選挙に介入しようとのロシア政府の試みに関する調査は、F B I によって昨年 7 月から行われている。

<http://sptnkne.ws/dSth>

米国と英国、国に電子機器持ち込み禁止 8 ヶ国・10 空港の航空便

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 06:00)

© AP Photo/ Alan Diaz 1/2 <https://goo.gl/JIE4ah>

トランプ米政権は 21 日、テロ対策のためとして、中東・北アフリカの 8 ヶ国にある 10 の空港から米国に向かう航空便を対象に、パソコンなど携帯電話より大きい電子機器を機内に持ち込むのを禁止すると発表した。共同通信が報じた。英政府も 21 日、中東・北アフリカの 6 ヶ国から英国に向かう航空便の乗客に対し、電子機器の機内持ち込みを禁じると発表した。

米国土安全保障省は、武装組織が電子機器に爆発物を仕込んで持ち込むことを計画しているとの情報に基づく措置だと説明している。同省によると、パソコンやタブレット端末などの機内持ち込みが禁じられる。搭乗手続きの際に預ける荷物に電子機器を入れることは許可するという。対象の空港はカイロ（エジプト）やイスタンブール（トルコ）などで、1 日当たり計約 50 機が影響を受ける。中東各国の航空会社は協力する方針という。

<http://sptnkne.ws/dShU>

I A E A 事務局長：北朝鮮、ウラン濃縮規模を倍増

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 07:07)

© AP Photo/ Ronald Zak <https://goo.gl/utUvRr>

米紙ウォール・ストリート・ジャーナルによれば、国際原子力機関（I A E A）の天野之弥事務局長は 20 日、北朝鮮が数年間でウラン濃縮施設の規模を「倍増させた」との声明を発表した。時事通信が報じたところによると、天野氏は衛星画像から北朝鮮の動きを把握していると語った。天野

氏は「新たな局面に入った。全ての兆候は、北朝鮮が自ら宣言しているように（核開発を）進めている事実を示している」と北朝鮮の核兵器開発の進展についての懸念を表明した。

<http://sptnkne.ws/dShW>

シリア軍が「絶対に敵にやられない」戦車、T-72 を公開【写真】

（スプートニク 2017 年 03 月 22 日 09:45）

© Sputnik/ Aleksandr Kondratuk <https://goo.gl/epCcBz>

シリア軍はインターネット上に戦車 T-72A をあらゆる角度から撮影した映像を公開した。特殊な構造には爆発反応装甲「コンタクト」が装備。戦車の下部を保護するのはスチール製の球のついた金属チェーン。タワーの周囲に設置されたスチール製のチューブで敵の対戦車擲弾発射器から守る。このほか戦車は網状の構造をしているために上部からの攻撃に強い。

twitter.com/ <https://goo.gl/SSYs9C>

軍事専門家らはこんなに守りの固い戦車で緊急事態にどうやって脱出が可能なのか頭をひねっており、こうした構造では広範な普及はおそらく不可能との意見が圧倒的に多く挙げられている。

先の報道では、シリア政府は、国連のグテレス事務総長に対し、米国を筆頭とする連合軍によるユーフラテス川のダムや堤防への空爆を止めさせるよう訴えた。

<http://sptnkne.ws/dSjr>

正恩氏の近親者は身の危険に晒されているか

（スプートニク 2017 年 03 月 22 日 13:31 リュドミラ・サーキャン）

© AP Photo/ Ahn Young-joon <https://goo.gl/R5yNQg>

クアラルンプール空港で殺害された金正男氏の死体がマレーシアの遺体安置所でアルコール漬けで横たわっているこの 1 月以上の間に、殺害をめぐるヒストリーは展開し続けている。

当初マレーシア政府は遺体は金正男氏の近親者に引き渡すことを明らかにしていた。引き取りのために与えられた期間は 3 週間足らず。同国のザヒド・ハミジ副首相はマスコミからの質問に「この間に金氏の親族から連絡がない場合はマレーシア政府は今後の処理を独自に決定する。マレーシア国内で荼毘に付すこともありえる」と語っていた。数日前、マレーシアでは、どうやら正男氏の近親者がマレーシア政府に遺体の処理を決定権を渡したらしいという報道がなされた。そしてこの時、マレーシア政府は遺体と引き換えに朝鮮民主主義共和国が留め置いている 9 人のマレーシア人

の出国許可を取り付ける可能性を検討し始めた。これより前、金正男氏の身元確認はその息子のDNAサンプルから確認されている。

マレーシアと北朝鮮の間に軋轢が起きたのは、殺害時に空港にいたものの、間に合って出国できた4人の北朝鮮人に嫌疑がかけられた直後だった。マレーシア警察のハリド・アブ・バカル主任検査官は「この者らはマレーシアを出国しており、ピョンヤンにいる可能性がある」と発表。マレーシアは北朝鮮大使を送還させ、北朝鮮国民に対するビザなし体制を廃止した。するとこれへの報復として北朝鮮は自国内にいるマレーシア国民の出国を禁じた。北朝鮮は金正男氏殺害の幕裏は韓国と米国の指導部の企てがあるとの見方を示しており、この説を中国駐在のパク・ミョンホ北朝鮮大使は演説の中で公にしている。マレーシア政府は殺害には北朝鮮国民が関与した疑いをもっており、韓国に至っては殺害には金正恩氏自身が直接関係していると疑っていない。こうしたなかでインターポールは金正男氏殺害に関連して4人の北朝鮮国民の指名手配を明らかにした。インターポールの公式サイトに掲載された情報ではこの4人は年齢が32歳から56歳。各人の証明書記載の写真、空港の監視カメラの捉えた映像も載せられた。ただしこれら北朝鮮人らがいかに犯罪に関与しえたかについては明らかにされていない。

北朝鮮共産党の始祖、金日成氏直属のこのほかの子孫らも身の危険を感じていると考えるほうが理にはかなっている。たとえば金正日氏の異母弟、金平一氏（62）。この人は金正恩氏の叔父にあたる。金平一氏は2015年よりチェコ駐在北朝鮮大使の任についている。平一氏は時に正男氏が行ったような体制批判を例えソフトな形でさえただの一度も行ったことはない。それでも家系状況からして平一氏の身は仮説的には現在の北朝鮮政権の危険に潜在的に晒されている。

もう一人、その命が危険にさらされている可能性があるのは長男の金漢率（キム・ハンソル）氏（22）だ。ハンソル氏はボスニア、フランスに暮らし、学んでいた。ところが父親の殺害の後、マレーシアへと身元確認のためにマレーシアに到着して後、行方がわからなくなったままだ。

ところが数日前、北朝鮮国民のための人道支援団体を自称する「チョルリマ民間防衛」がある短い動画を公開した。動画にはハンソル氏に似た青年が映っている。青年は英語で父親は殺害されたが、自分は母と妹と共に潜伏していると語っている。

動画 https://youtu.be/4T3zqwm_4eg

「チョルリマ民間防衛」はサイトに声明を表しており、その中でオランダ、中国、米国および国名は明かしていない第4国にこの一家の保護に人道援助を行ってくれたことに対しての謝意を表している。

ロシア科学アカデミー、極東研究所、朝鮮調査センターの専門家、コンスタンチン・アスモロフ氏はスプートニクからのインタビューに状況を次のようにコメントした。

「彼の息子の身が何らかの危険に晒されているか否かは、誰が何の目的で金正男氏を殺したかに因る。これが北朝鮮の仕業であると思いたければ、そうした論拠はいくらでも見つかるし、

韓国がやったという理由づけも簡単にできる。金正恩氏のパラノイアを、つまり煽動を信じるとすれば、本当にハンソル氏は危険に晒されているだろう。なぜならば殺害目的が北朝鮮の支配を最大限拡大し、状況を力によるものへと変える試み、つまり国際社会をして軍事行動へと走らせることであったのならば、これは大きな賭けであり、このアクションを組織した人間らは何をしてもとどまるところを知らないはずだからだ。これを韓国当局が行えるとは私は信じられないが、それでも韓国にはこうした道に十分走りかねない勢力がいることは確かだ。大きな政治は白手袋をはめては行われぬ。結局、真相がわからないままに終わってしまう可能性もある。どうやらこれは知る人だけが真相を知るという状況のようだ。ただしそれは万人に同じように不快なものなのだが。」

<http://sptnkne.ws/dStN>

ロシア、ソ連最後の債務返済で合意

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 15:47)

© Fotolia/ Tizotov <https://goo.gl/fiY4IS>

ロシア財務省はボスニア・ヘルツェゴビナ政府と、ソ連時代最後の債務返済で合意に至った。同省プレスリリースが発表。再計算の結果、ロシアはボスニア・ヘルツェゴビナに1億2,520万ドル(約139億円)、金銭での一括返済で支払う必要がある。

ロシア法情報の公式ポータルに掲載された文書によると、ロシアから受け取った金は、ボスニア・ヘルツェゴビナを構成する主体間で、政府によって分けられる。うち58%はボスニア・ヘルツェゴビナ連邦が、29%はスルプスカ共和国が、3%はブルチコ行政区が受け取る。残りの10%である1,250万ドルはボスニア・ヘルツェゴビナ政府の公共機関に用いられる。

先の報道では、2015年1月から2016年1月までの期間、ロシアは米国債への投資額を147億ドル増やした。これによりロシアの保有する米国債額は1年前の822億ドルから969億ドルとなった。

<http://sptnkne.ws/dSpy>

トランプ大統領 NATO首脳会議に出席へ

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 16:04)

© AP Photo/ Susan Walsh <https://goo.gl/jM00Eh>

ホワイトハウスは、トランプ大統領が5月25日に開催されるNATO首脳会議に出席するためブリュッセルを訪れると発表。

「大統領はNATOへの我々の強いコミットメントを再確認するためにNATO諸国と会うことを楽しみにしている」とした上で、「NATOの責任分担やテロとの戦いにおけるNATOの役割といった、同盟にとって重要な問題」を協議することを望んでいると発表にはある。

<http://sptnkne.ws/dSpS>

米国主導の有志連合がラッカ付近の学校を爆撃＝メディア

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 19:29)

© REUTERS/ Nour Fourat <https://goo.gl/00R8uo>

米国主導の有志連合とみられる空軍がラッカから西の学校を爆撃した。国営シリア・アラブ通信社が事情に詳しい関係筋数人の情報を基に報じた。

ある関係筋は、「米国の有志連合は未明に空襲を行った。標的となったのは、マンスーラ市の南、ラッカから西 30 キロの地点にある学校『バディヤ・ダヒリヤ』だ」と述べた。

関係筋は、空襲がアレppo、ラッカ、ホムスからの 50 戸の家族が避難していた「学校のほぼ完全な破壊」を引き起こしたと指摘した。

有志連合の空軍は、シリアの少数民族クルド系とアラブ系反政府勢力でつくる合同部隊「シリア民主軍」(SDF)を支援している。シリア民主軍はラッカの攻略作戦を進めている。

<http://sptnkne.ws/dSsU>

ヒトラーの死の新たな詳細が明らかに

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 18:22)

© AP Photo/ <https://goo.gl/JrABvo>

ヒトラーの元護衛、ローフス・ミシュ氏が自著『ヒトラーの死を見とどけた男 地下壕最後の生き残りの証言』で、ヒトラーの自殺について語った。英紙サンが報じた。英語版がまず出版された本で、ヒトラーとその妻エヴァ・ブラウンの自殺を見届けたミシュ氏は、地下壕に入った時に見たものを語った。

「私の視線はまずエヴァに落ちた。彼女は脚を伸ばし、ヒトラーの方に頭を傾けながら座っていた。彼女のパンプスはソファのしたにあった。彼女の横にはヒトラーの死体があった。彼の目は開いており、頭はやや前に倒れていた」と本にはある。

ミシュ氏は 1940 年から 1945 年 5 月の戦争終結に至るまで地下壕で、ヒトラーの文書運搬人と電話交換手を務めていた。ヒトラーが自身の頭を撃ち抜き、妻のブラウンを毒殺した時、ミシュ氏は隣の部屋にいて、最初に彼らの死体を見た人間となった。

先の報道では、イタリアの町サロで、『狂気的美術館』展覧会が開かれた。展覧会ではドイツ第三帝国のアドルフ・ヒトラーによる絵画などが展示されている。

<http://sptnkne.ws/dStD>

あなた方がこのように行動し続けるならば、明日には欧州人は 1 人として安全には外に出れない＝エルドアン大統領

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 21:56)

© Sputnik/ Aleksey Nikolskyi <https://goo.gl/Q4HK5x>

欧州諸国は人権を尊重する必要がある。さもないと、欧州市民は平和に「一歩も踏み入れる」ことができなくなる。トルコのエルドアン大統領は 22 日、アンカラで発言した。

トルコと EU の関係は、トルコ改憲をめぐる 4 月 16 日に行われる国民投票を前に、トルコ系の有権者に対する同国閣僚の演説を、ドイツ政府とオランダ政府が禁止したことで、険悪化している。

エルドアン大統領はトルコの地方メディアの代表との会談で、「もう一度欧州に呼びかける。トルコは、閣僚を押して、ドアから追い出すことが出来るような国ではない。このような行動は全世界が見ている。もしこのように行動し続けるならば、明日には欧州人は、西側からの人間は 1 人として、安全に外に出られなくなる。もしこの危険な道を行くならば、自身が誰よりも傷つくだらう。我々は欧州に、民主主義と人間の権利と自由を尊重するように呼びかける」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dSyr>

クリミアで古代の彫像の一部が発見【写真】

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 21:38)

© Sputnik/ Sergey Malgavko <https://goo.gl/ZiZF9v>

ケルチ海峡に架ける橋の建設地域で水中発掘調査を行っていたところ、男性の頭部の形のテラコッタ彫刻の巨大な一部が発見された。情報センター「クリミアの橋」が発表した。

アク・ブルン岬付近の入江で発見された彫刻は古代ギリシャの神を表したものかもしれない。

彫刻の顔の表現様式から、頭部は紀元前 5 世紀、ギリシャ・マケドニア戦争と、古典ギリシア文化祭世紀の時代に小アジアのギリシャの都市で作られたと仮定できる。

先に伝えられたところによると、カイロの貧困地域でラムセス 2 世の像が見つかった。

twitter.com/ <https://goo.gl/djNwbk>

<http://sptnkne.ws/dS2G>

ウクライナは障害を持つロシア人女性歌手のユーロビジョン参加を許さない

(スプートニク 2017 年 03 月 22 日 23:49)

◎ 写真: Channel One Russia/Courtesy of PR-service of Yuliya Samoylova <https://goo.gl/2nLiQq>

ウクライナ安全保障庁はユーロビジョンのロシア代表に選ばれた女性歌手、ユリヤ・サモイロヴァさんに対して、3 年に及ぶ入国禁止をしいた。同庁のエレーナ・ギトリャンスカヤ報道官が明らかにした。

ギトリャンスカヤ報道官は、こうした決定について自身の Facebook のなかでサモイロヴァさんがウクライナの法律を侵したというデータに基づいてとられたものと記載している。ロシア外務省内の消息筋はリア・ノーヴォスチ通信に対し、この決定を「シニカルで非人間的」と名指しで非難した。

ロシア上院（連邦会議）国防安全保障委員会のフランツ・クリンツェヴィチ第 1 副委員長は、ユーロビジョン指導部がサモイロヴァ氏を支持しない場合はロシアは今後、コンクールへの参加を一切ボイコットすることを明らかにしている。

クリンツェヴィチ上院議員は「ところがユーロビジョンの指導部は口をつぐんでいる。これは指導部が完全に非常に政治化されている証拠だ」と語っている。

ユーロビジョン・ソング・コンテスト (Eurovision Song Contest) は、欧州放送連合 (E B U) 加盟放送局によって開催される、毎年恒例の音楽コンテスト。大会では、各国代表のアーティストが生放送でそれぞれ自らの楽曲を披露し、各参加国が他国に投票して大会の優勝者を決定する。

大会は 1956 年の第 1 回大会以降、毎年開催されており、世界的に見ても長寿のテレビ番組の一つであり、その視聴者の数も 1 億人から 6 億人程度とされている。2017 年 5 月にウクライナの首都キエフで開催されるユーロビジョンには 34 カ国が参加する見通し。

<http://sptnkne.ws/dS4V>

ロンドン 刃物で警官を襲った不審者が銃殺 目撃者の証言 【生中継・写真】

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 02:40)

© REUTERS/ Toby Melville <https://goo.gl/6xrztf>

英国議会付近でおきた殺傷事件の目撃者らの証言によれば、不審な男性が刃物を手に警官に襲い掛かったため、警察によって射殺された模様。イブニングスタンダード紙が報じた。

「目撃者らによれば、現場付近にいた観光客らはパニック状態に陥ったため、そのなかの一人には医療処置が施されている。刃物を持った男が警官に襲い掛かる前に銃声が響き渡ったというニュースも入っている。」イブニングスタンダード紙が報じた。

twitter.com/ <https://goo.gl/6d5xvT>

facebook.com/ <https://goo.gl/BLiW1e>

twitter.com/ <https://goo.gl/Jn4WMu>

これより前、ロイター通信は現場付近にいたカメラマンからの情報として、議会建物近くの橋の上で銃の撃ち合いがあったと報じていた。負傷者の数については複数の情報が入り組んでおり、最高で 10 人が犠牲になった可能性がある。

議会での作業は一時中断。建物は封鎖され、議員らには建物から出ることが禁じられている。警察は事件をテロとして扱っている。

ウェストミンスター橋付近で乗用車が市民に向かって暴走。これによって少なくとも 5 人が轢かれた。

<http://sptnkne.ws/dS7y>

ロンドン 先の銃撃現場のウェストミンスター橋で今度は自動車が市民に向かって暴走 少なくとも 5 人が押しつぶされる【生中継・写真】

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 02:40)

© AFP 2017/ Daniel Leal-Olivas <https://goo.gl/CZ5Nic>

ロンドンの、ウェストミンスター橋付近で乗用車が市民に向かって暴走。これによって少なくとも 5 人が轢かれた。BBC が報じた。車に轢かれた人たちの状態については詳細は明らかにされていない。

スカイニュースが目撃者の証言を引用して報じたところによれば、乗用車は英国議会の周囲の柵に全速力でつっこんでいる。

twitter.com/ <https://goo.gl/1kgwVP>

twitter.com/ <https://goo.gl/LBbdke>

twitter.com/ <https://goo.gl/fqj0uQ>

これまでの報道では、議会建物付近で一人の不審者が刃物で警官を負傷させており、この人物も治安維持機関によって殲滅されている。

twitter.com/ <https://goo.gl/F9Rjty>

英国マスコミ各社は警察内の消息筋の情報として、不審者は2人組であり、橋の上の事件と議会付近での事件が関連があると報じている。

<http://sptnkne.ws/dS7V>

英国議会付近の銃撃現場を映したビデオが公開【動画】

(スプートニク 2017年03月23日 02:40)

© REUTERS/ Toby Melville <https://goo.gl/xJIc3x>

ロンドンの英国議会に近いウェストミンスター橋で事件の目撃者らによって撮影されたビデオがSNS上に現れた。英国議員らは事件に「パニック状態」にあると報じられている。

動画 <https://youtu.be/IrbtDmtbWt8>

twitter.com/ <https://goo.gl/0FKRYM>

これまでの報道では、議会建物付近で一人の不審者が刃物で警官を負傷させており、この人物も治安維持機関によって殲滅されている。

twitter.com/ <https://goo.gl/PGneng>

その後、ウェストミンスター橋付近で乗用車が市民に向かって暴走。これによって少なくとも5人が轢かれた。

警察当局が議会付近での事件について、テロの可能性が消えるまで「テロ事件」として捜査する

と伝えた。

<http://sptnkne.ws/dS9w>

「挑発継続」と北朝鮮批判 国防長官、核抑止力を強調

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 05:20)

© AP Photo/ Matt Dunham <https://goo.gl/10upqu>

マティス米国防長官は 22 日、ミサイル発射を繰り返す北朝鮮について「国連による非難や決議にもかかわらず挑発行為を続けている」と批判した。上院歳出委員会の国防小委員会の公聴会で語った。共同通信が報じた。

マティス氏は、北朝鮮などの脅威に対抗するために「安定した核抑止力や決定的な通常兵力の維持」が必要だと述べた。

一方、国務省の報道担当者は 22 日、北朝鮮が日本時間 22 日にミサイル 1 発を発射したことについて「国際社会の平和と安定を脅かす挑発行為と扇動的な言動をやめるよう求める」と非難する声明を発表した。

その上で国連安全保障理事会の制裁決議を念頭に「国際社会における義務を履行し、対話の場に戻るという戦略的な選択をするよう要求する」とも言及した。

先の報道では、日本政府関係者は 22 日、北朝鮮が同日午前 7 時ごろ、日本海側の東部元山付近からミサイルを発射、失敗したとみられると明らかにした。

<http://sptnkne.ws/dSJB>

「ロシアのスパイ行為」についての米議会の公聴会 10 の馬鹿げたクレーム

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 07:17)

© AFP 2017/ Brendan Smialowski <https://goo.gl/tVKQIZ>

3 月 19 日に米議会で 5 時間にもわたって行われた米大統領選挙へロシアが及ぼした影響についての公聴会はそれに関する緊急ニュースもさることながら、そこで出されたあまりにばかげた声明によって記憶に刻まれるものとなった。スプートニクはこの公聴会で出された 10 の最も馬鹿げたクレーム証言をここに集めてみた。

1. 民主党議員らは「黄金の雨」の一件は未だに全く根拠のないものの、存在すると信じている。

「黄金の雨」に関する報告書をカリフォルニア出身、下院諜報委員会のメンバーのアダム・シフ議員は幾度も引用した。

2. 連邦捜査局（F B I）は、トランプ氏の選挙活動にロシアが関与した可能性について活発な捜査を行っていることを認めた。一方ではロマン・アブラモヴィチ氏の妻、ダリヤ・ジュコヴァ氏など富裕なロシア人からの寄付をヒラリー・クリントン陣営が公然と受け取っていた事実がある。

3. F B Iのコミ長官が捜査が続けられていることを明らかにした直後、コミ長官自身も、米国家安全保障局（N S A）のマイケル・ロジャース長官もロシアが米国での投票プロセスに影響を及ぼさなかったことを認めた。ところがこの件に関する捜査は終了しなかった。F B IもN S Aもロシアを自分たちの主たる敵とみなしている。少なくともこれについて両機関の長官らは公聴会の席で明言した。

4. カリフォルニア出身のジェキ・シュペーエル下院議員のロシアは米国に害を及ぼそうとしているかとの問いに、F B Iのコミ長官は「Y E S」と答えたが、これは同国のトランプ大統領がロシアとの善隣外交関係を構築しようという意向に反している。

5. アダム・シフ下院議員は元政治コンサルタントのロジャー・ストーン氏が先の選挙でヒラリー・クリントン氏に関する情報を前もって知っていたとして、ウィキリークスのサイトが情報の暴露を準備していることを公けに明らかにしていたにもかかわらず、ストーン氏を根拠を明かさないうまま非難した。

6. 民主党議員らはロシアが「信憑性のないニュース」を広めているとして非難した際に、これを証明するのにウィキリークスなど100%信憑性のある情報を公表する機関の報道を引用した。

7. F B Iのジェイムス・コミ長官は、機密データを公表したジャーナリストらを治安維持機関が追跡したといったケースは「自分の人生」では聞いたことがないと語った。

8. 公聴会でジェイムス・コミF B I長官は、議会代表のブレダ・ヴェンストラブ氏が、F B Iのトップとして特務機関に怪しまれるを危惧せずにイラク大使ないしは他国の大使との会談が行えるかとの質問に答えなかった。

9. 民主党議員らの中には米選挙への「ロシアの干渉」に宣戦布告を行うべきと要求する者もあった。

10. マスコミが信憑性のない報道を行うことは違法ではないのか？ F B Iのコミ長官はこれについて「もしマスコミが行ったことがすべてレポーターと話した上で嘘をついたのであるならば、これは法に違反しない」と回答した。

<http://sptnkne.ws/dSHW>

英メイ首相：嫌悪すべき卑劣なテロ攻撃

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 07:50)

© AP Photo/ Richard Pohle <https://goo.gl/racWi4>

メイ首相は 22 日夜、緊急治安委員会開催後に声明を出し、国会議事堂周辺での襲撃事件について「嫌悪すべき卑劣なテロ攻撃」と厳しく批判した。5 段階で上から 2 番目である現在の英国のテロ警戒レベルは変えない方針を示した。

共同通信によれば、トランプ米大統領はメイ氏と電話会談し、弔意を表明、英政府への「完全な協力と支援」を約束。各国から連帯の声が相次いだ。

記者会見した警察幹部は単独犯による犯行との見方を示した。具体的な動機や背後関係は不明。死者の 2 人は国会近くのウェストミンスター橋で襲撃犯の車にひかれた。犯人は少なくともナイフを 2 本持っていた。

<http://sptnkne.ws/dSHC>

トランプ氏の通信、外国監視網で「偶然」傍受か

(スプートニク 2017 年 03 月 23 日 09:01)

© AP Photo/ Alex Brandon <https://goo.gl/Trg6mX>

米下院情報特別委員会のニューネス委員長（共和党）は 22 日、昨年の大統領選後にトランプ大統領の通信が傍受されていた可能性があるとして明らかにした。米情報機関が外国政府関係者の動向を調査する際、トランプ氏の個人的なやりとりが「偶然」監視網に引っかかったとの見方を示した。

共同通信によると、昨年 11 月～今年 1 月に合法的に収集された情報を閲覧したというニューネス氏は、情報源を明らかにしなかったが、トランプ氏の政権移行チームが監視対象になっていたと指摘。トランプ氏も含まれていた可能性があるとして懸念を表明した。詳細についてホワイトハウスや与党共和党指導部に説明したもようだ。

オバマ前政権に電話を盗聴されたと根拠不明の主張をしたとして非難を浴びていたトランプ氏は 22 日、記者団に「主張が認められた気分か」と問われ、「幾分かは」と答えた。

米捜査・情報機関はロシア政府による米大統領選干渉疑惑などを調べているが、ニューネス氏はこの日、傍受された通信はロシアとは関連がないと述べた。

<http://sptnkne.ws/dSJJ>